

岡山県の造林事業

令和7年11月

岡山県農林水産部治山課

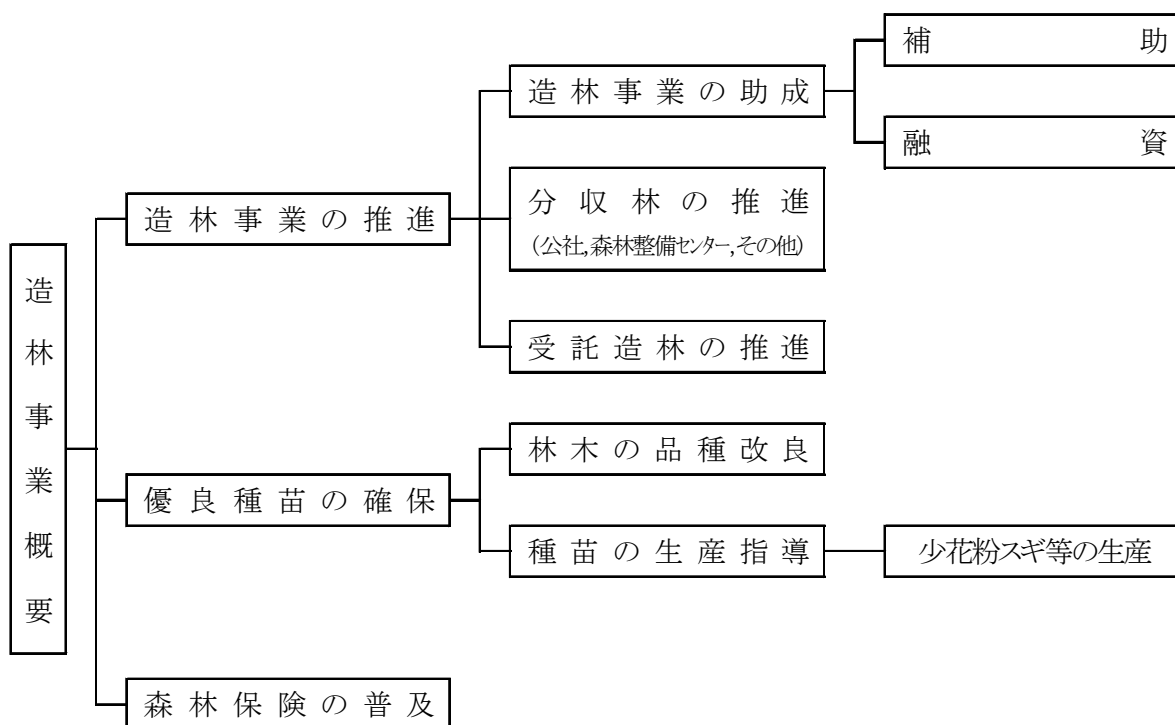
目 次

I	造林事業の概要	1
1	造林事業の推進	1
(1)	制度の沿革（国庫補助事業）	1
(2)	造林補助事業の嵩上げ等措置の沿革	11
(3)	造林補助事業の体系	13
(4)	各事業内容	14
(5)	森林整備促進事業（県費嵩上）	18
(6)	分収林の推進	20
(7)	受託造林の推進	21
(8)	間伐の実施状況	21
2	優良種苗の確保	23
3	森林保険の普及	24
II	造林事業実績	25
1	人工造林実績	25
(1)	補助区分別実績	25
(2)	私営、公営別実績	26
(3)	樹種別実績	26
(4)	補助人工造林実績	27
(5)	事業主体別分収造林実績	27
(6)	局別人工造林実績	28
(7)	被害別人工造林実績	28
2	特定森林造成事業実績	29
(1)	事業主体別実績	29
(2)	局別実績	29
3	保全松林緊急保護整備事業実績	30
4	育成複層林整備実績	31
5	保育実績	32
(1)	下刈・雪起こし実績	32
(2)	除間伐実績	33
(3)	枝打ち実績	33

(4)機能増進保育実績	34
(5)長期育成循環整備実績	34
6 造林作業路補助実績	35
7 広葉樹造林の樹種別実績	36
III 流域森林総合整備事業実績	37
IV 広葉樹林整備特別対策事業実績	40
V 森林空間総合整備事業実績	41
VI 林業地域総合整備事業実績	41
VII 水土保全林整備事業実績	42
VIII 資源循環林整備事業実績	44
IX 絆の森整備事業実績	45
X 里山エリア再生交付金実績	47
XI 森林環境保全整備事業実績	50
XII 農山漁村地域整備交付金（森林整備事業）実績	64
XIII 森林災害復旧造林実績	65
XIV 間伐実績	66
1 間伐事業実績	66
(1)第1期間伐計画（昭和56年度～昭和60年度）と実績	66
(2)第2期間伐計画（昭和60年度～平成元年度）と実績	66
(3)第3期間伐計画（平成2年度～平成6年度）と実績	66
(4)第4期間伐計画（平成7年度～平成11年度）と実績	67
(5)第5期間伐計画（平成12年度～平成16年度）と実績	67
(6)第6期間伐計画（平成17年度～平成19年度）と実績	67
(7)第7期間伐計画（平成20年度～平成24年度）と実績	68
(8)第8期間伐計画（平成25年度～令和元年度）と実績	68
(9)2-1おかやま農林水産プラン間伐計画（令和元年度～令和5年度）と実績	68
(10)局別間伐実績	69
(11)齢級及び樹種別間伐実績	69
2 水土保全森林緊急間伐実施事業（B項）	69
3 水土保全森林緊急間伐対策事業（C項）	69
4 流域総合間伐実施事業（B項）	69

5	流域総合間伐実施事業実績（C項）	70
6	県産優良材育成強化事業実績（E項）	70
7	間伐等森林整備促進対策事業実績（C項）	70
8	森林保全再生事業実績（C・E項）	71
9	CO ₂ 吸収源対策緊急間伐事業実績（C・E項）	71
10	おかやま元気な森づくり推進事業実績	71
XV	優良種苗の確保	72
1	林木の品種改良	72
	(1)次代検定林の設定実績	72
	(2)精英樹等の選抜	73
	(3)採種園・採穂園の現況	73
2	母樹・母樹林の現況	74
	(1)林業種苗法に基づく母樹・母樹林	74
	(2)優良種苗確保事業実施要領に基づく母樹・母樹林	75
3	種苗生産	75
	(1)林業種苗法に基づく生産事業者及び配布事業者数	75
	(2)経営体別生産者数、苗畑面積	76
	(3)経営規模別生産者数、苗畑面積	77
	(4)樹種別県営種子採取及び需給状況	78
	(5)樹種別原苗生産状況	79
	(6)樹種別山行苗生産状況	80
	(7)樹種別山行苗需要状況	81
	(8)樹種別山行苗県外移出入状況	82
	(9)主要な造林用山行苗販売価格	83
XVI	森林保険	84
1	森林保険契約実績	84
2	森林保険損害てん補状況	85

I 造林事業の概要（令和7年11月現在）



1 造林事業の推進

(1) 制度の沿革（国庫補助事業）

- ① 明治 29 年に大水害が発生したことが契機となり、明治 30 年に「森林法」を制定し、保安林を中心とした森林についての伐採、開墾の規制を行うとともに、造林命令、造林代行に関する規定が設けられた。
- ② 明治 40 年からクス・ケヤキ・ウルシ、41 年からは更にクリ・ヤマナラシ・クルミ・ホオノキ等の造林について植樹奨励規制が定められ、助成する制度が設けられるとともに 43 年には、公有林野造林奨励規則が定められ、市町村が行う造林に対し補助金を交付して事業の実施が図られた。
- ③ 大正時代に入って木材の需要量は年々増大したが、反面食糧増産のため苗木の生産量が減少したこと等に対処して大正 3 年に樹苗養成奨励規則が定められ、樹苗養成に対し助成した。また 9 年には公有林野官行造林法を制定し、国は市町村と分収契約を締結して造林事業が進められた。
- ④ 昭和に入って 2 年には私有林及び社寺有林の無立木地に対する水源かん養造林について助成したが、年々増大する木材需要及び将来の木材需要に対応するため、造林事業を大幅に拡大する必要がある、昭和 4 年に「造林奨励規則」が定められ私有林の造林が助成の対象とされた。

昭和 7 年には、昭和初期の経済恐慌に対する農民救済事業の一環として、「漆、油桐及び樺増

殖奨励規則」が定められ特用樹の新植及び改良事業に助成された。

- ⑤ 昭和 14 年には、種子採取のための母樹及び母樹林の指定、禁伐措置等を内容とした「林業種苗法」を制定するとともに種子採取に対し助成措置が講じられた。その後、第 2 次世界大戦が激しくなるにつれ、乱伐はその度を極め、林地は荒廃の一途をたどるとともに、国家非常事態による人手不足のため植林はますます停滞した。このため終戦後の昭和 20 年には「森林資源造成法」（「戦時森林資源造成法」を修正）が定められ、この中で証券造林制度を発足させた。また、昭和 21 年度からは、治山、林道とともに造林も公共事業として予算を計上し、事業の推進が図られた。

さらに昭和 25 年には「造林臨時措置法」が制定され、要造林地を指定して森林所有者に積極的に造林を行わせるとともに、森林所有者が造林を行わない場合には、第三者を指定して分収造林を行わせることとされた。

- ⑥ 昭和 26 年には、「森林法」が抜本的に改正され森林の保続培養と森林生産力の増強を図ることとした。次いで 27 年には、里山地帯におけるせき悪林地の改良事業が補助対象事業として実施され、29 年には、各種補助事業の補助率引下げの政府方針のもとに、造林事業の国庫補助率が一般造林は 3/10（従来は 4/10）、せき悪林地改良は 5/10（従来は 6/10）に引き下げられたが、この年にはじめて拡大造林の推進に資するため査定係数制度を導入し造林事業における施策的ウエイト付けの方途に道が開かれた。

- ⑦ 昭和 33 年には、「分収造林特別措置法」が制定され、労働力や資金の不足等により推進が困難となっていた造林事業が分収方式により積極的に推進することとされた。

同 42 年には、労賃の高騰、労働力の不足等により特に低質広葉樹地帯における造林が停滞していることにかんがみ、団地造林制度が発足された。

- ⑧ 47 年度は、沖縄が復帰したことに伴い、沖縄県にかかる造林関係経費について一部の補助率を優遇することとして沖縄開発庁に計上し、農林水産省に移し替えて実施することとされた。

48 年度には、造林事業をめぐる諸情勢の悪化と森林の多面的機能に対する国民的な要請の高まりに対処し、造林事業を積極的に推進するため、抜本的な補助体系が改正された。

- ⑨ 49 年度には、奄美諸島に対する助成処置として国土庁に予算を計上し、農林水産省に移し替えて実行することとされた。

50 年には、青少年を造林の作業補助者として参加させ、青少年の心身の健全な発育と森林愛護思想のかん養を図り、もって森林造成の推進に資するため青少年の森造成事業（54 年度からは 21 世紀の森、62 年度からは体験の森）が発足された。

- ⑩ 54 年度には、植栽から下刈り、除伐、間伐にいたる一貫した造林事業を市町村の指導のもとに集団的、計画的、組織的に実施する森林総合整備事業が創設された。

- ⑪ 56 年度には、55 年 12 月中旬から 56 年 3 月上旬までの間の東北、北陸地方を中心とした降雪等により、立木の倒状、折損等の甚大な被害が発生し、特に冠雪害による幹折れは成林後の森林に壊滅的な被害を与え、森林の有する公益的機能の維持・発揮のうえで憂慮すべき事態をもたらした。

このような未曾有の災害については従来の施策のみでは対応に限界があることから、56年4月「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」が改正され、被害森林の早期かつ適確な復旧を図るための森林災害復旧事業が創設された。

- ⑫ 52年から実施してきた同和対策造林については、同和対策事業特別措置法の失効に伴い地域改善特別措置法が昭和57年3月31日公布（57年4月から62年3月）され、57年度からは地域改善対策造林に名称変更して実施することとされた。

58年には分収造林特別措置法の一部を改正し、従来から推進している分収造林契約に加えて、成育途上にある森林の適正な管理を期する分収育林制度の創設、森林整備法人の法制化、これらの制度を活用した国民参加による森林づくりの推進等が行われ、59年度には森林の有する公益的機能の高度発揮等を図る観点から、非皆伐の森林施業を推進する複層林造成パイロット事業が創設された。

- ⑬ さらに、60年度には、保安林整備臨時措置法に規定する特定保安林の緊急かつ円滑な整備の促進に資する特定保安林整備緊急造林事業が創設された。

- ⑭ 61年度には有用な広葉樹の育成を目的として広葉樹林整備事業が創設され、複層林造成パイロット事業とともに、複層林整備事業となった。

- ⑮ 62年度には「森林資源に関する基本計画」の改訂方向に即した森林の造成、整備に資するため、更新から保育を通じた体系的な事業の実施、複層林整備や育成天然林施業の積極的な推進、森林整備法人等による分収林の促進等を図るための助成を強化することとされ、従来の造林補助事業区分を抜本的に見直し、単層林整備、複層林整備及び育成天然整備の3つの事業区分を基本とする事業体系の再編成が実施された。

また、NTT財源による山村地域総合整備プロジェクトにおいて造林事業の推進が図られた。

- ⑯ 63年度には、NTT財源による地域活性化対策緊急整備プロジェクト、広域森林総合利用基盤整備プロジェクトにおいて新たに造林事業が推進されるとともに、地域活性化対策緊急整備プロジェクトの中で市街地及び集落周辺森林の整備を図るため、環境林整備が創設された。

- ⑰ 平成元年度には、森林構造に偏りがある地域において、森林の有する諸機能の高度発揮を図り、森林に対する諸要請に弾力的に対応できる効率的な森林生産構造を確立するため、人工林の複層林化、年齢構成の平準化、天然林の育成等により多様な森林を造成する森林生産構造整備推進事業が創設された。

また、森林に対する国民の多様な要請に応える森林・林業地域の形成を図るため、森林の多面的機能の濃密かつ重層した発揮が要請される森林を対象として、通常森林整備に併せて総合施業林整備が創設された。

さらに、地域における総合的な森林整備の担い手である林業（造林）公社等が公社造林地とその周辺の整備が適正になされていない森林とを一体として計画的、効率的に整備する公社等造林地周辺一体整備が実施された。

- ⑱ 2年度には、森林の公益的機能の高度発揮を図るため、長伐期林の育成・整備（Ⅴ～Ⅷ齢級の機能増進保育）を推進する長伐期高度機能林整備事業、施業放棄林の適正な整備等を実施するため公社等造林地周辺一体整備を拡充し、分収林募集経費の助成（公共）を行うこととされた。

また、中山間地域における林業集落を中心に、森林の公益的機能の高度発揮を図るため、集落周辺の森林の多様な整備等を実施する集落周辺森林整備事業が創設された。

更に間伐対象齢級を一齢級引き上げ、森林総合整備事業、森林生産構造整備推進事業及び特定保安林整備緊急造林事業ではⅢ齢級以上Ⅳ齢級まで、一般造林事業ではⅢ齢級以上Ⅴ齢級まで行われることとなった。

- ⑲ 3年度には、造林補助事業の体系を、①主として生産力を高度化する観点から実施する「一般造林事業」、「地域森林資源構造整備事業」、「特殊林地改良事業」及び②主として森林の環境の保全機能を高度化する観点から実施する「特定森林環境整備事業」、「健康とゆとりの森整備事業」の5事業区分に改正された。

また、「森林総合整備事業」中、流域的観点から公益的機能の高度発揮を図るため「広域森林総合整備事業」を区分実施することとされた。

さらに、森林の生活環境保全機能、保健文化機能に対する国民の期待の高まりに対応し、森林とふれあい、快適かつ安全に自然を享受できる森林空間を形成するため、林木の密度の調整や遊歩道等の整備を実施する「健康とゆとりの森整備事業」（体験の森造成事業はこの事業に含めることとし、平成3年度においては継続地区の全国8地区のみ実施。）居住地周辺地域の人工林を対象として、良質な水の安定供給、総合利用に適した森林空間等を整備するため、計画的な枝打ち等を実施する「地域森林環境整備事業」、里山地域の低利用森林を対象として、生活環境保全等公益機能の向上を図るとともに、公共緑化木需要にも対応する郷土樹種等による緑化樹林の整備を実施する「緑化樹林整備事業」が創設された。

また、溪流における造林地保全施設と一体して森林整備を行う「溪流林整備」を新設し、「総合施業林整備」「集落周辺森林整備事業」で行えることとなった。

- ⑳ 4年度には、造林補助事業の体系は、平成3年度と同様に5事業区分とするが、「特殊林地改良事業」を「特定森林改良事業」に、「健康とゆとりの森整備事業」を「環境保全森林整備事業」に改正された。

「地域森林資源構造整備事業」において、質の高い森林整備の推進と齢級構成の平準化に資するため、長伐期化のための高齢級林分に対する抜き伐り等の保育、作業路の整備等を行う「森林整備促進特別緊急対策事業」が創設され、Ⅶ齢級までの機能増進保育、林床保全整備を新たに実施することとされた。

また、「森林総合整備事業」に天然林の質的改善を図るための整理伐の実施、「森林地域環境総合整備モデル事業」地域内の森林環境を整備するために枝打ち等を実施することとされた。

さらに「特定森林改良事業」において、公益的機能の高い松林等を保全するために広葉樹林等の

緊急な造成・整備を行う「松林保護林帯緊急造成事業」が創設され、「環境保全森林整備事業」においては、「健康とゆとりの森整備事業」のほかに生活空間を山火事から守るための防火機能を有する森林等を整備する「防火森林整備事業」が実施されることとなった。

また、一般造林事業、森林総合整備事業の単層林整備において、長期間使用される作業路の開設が新たに実施されることとなった。

- ⑳ 5年度には、「地域森林資源構造整備事業」において、森林の公益的機能の維持増進を図るため、管理不十分な森林について、分収方式による適切な森林整備を推進する「公的分収林整備推進事業」を創設するとともに、「環境保全林整備事業」においては、都市近郊において、地域の人々が森林・林業に親しみを持って体験できるような保健・文化・教育的機能を有する多様な森林の整備等を行う「創造の森整備事業」を新たに実施することとなった。

また、林業地域総合整備地区における修景林整備を実施し、中山間地域における耕作放棄地等の林地化促進のため特殊林地改良事業の事業内容に水田跡地等の土壌条件の改良が追加されるとともに、一般造林事業と森林総合整備事業において特定森林施業計画造林に助成の拡充が行われることとなった。

- ㉑ 6年度には、特定森林環境整備事業において、針葉樹人工林が多い地域又は広葉樹天然林の改良が必要な地域において、多様な森林づくりを推進するため、広葉樹林の造成・整備を行う「広葉樹林整備特別対策事業」（防火森林整備事業はこの事業に含めることとし、継続地域のみ実施、国民が自然に親しみ得る森林環境の整備を促進するため快適な森林空間の創出、景観保全、原植生の回復、針広混交林への誘導等を実施する「豊かな森林づくり事業」（健康とゆとりの森整備事業はこの事業に含めることとし、継続地域のみ実施）を新たに実施されることとなった。

また、従来、間伐促進強化対策事業（非公共間伐）で実施していた間伐実施事業と基盤整備事業の一部について造林補助事業へ移行し、「地域森林資源構造整備事業」の中に新規事業として「間伐促進対策事業」が創設された。

さらに、森林の公益的機能の高度発揮や花粉の飛散抑制等森林の質的高度化を目的として「枝打ち（枝落とす）」を森林総合整備事業等の事業内容に追加するとともに、特定保安林の整備を一層推進するため、特定保安林整備緊急造林事業の事業内容に特定保安林作業路（長期間継続して使用される作業路）が追加された。

このほか、森林整備協定対象森林の整備を行う場合、一般造林事業及び森林総合整備事業において、機能増進保育等を事業内容に追加するなど助成が拡大された。

- ㉒ 7年度には流域を基本的な単位として、植栽、保育、間伐、長伐期施業、複層林施業、天然林施業、修景林整備（フォレストスケープ整備）等の造林事業を総合的に実施する「流域森林総合整備事業」が創設されるとともに、その中で高密度作業路整備を実施する流域林業推進モデル事業が創設された。

また、流域内の重点実施地域において、高能率機能による集団間伐が実施されるとともに、これ

に必要な作業道を整備する「流域総合間伐実施事業」が創設されるとともに、「保全する松林」について、不用木等の伐採等及び周辺松林における樹種転換を一体的に実施する「保全松林緊急保護整備事業」が創設された。

さらに、中山間地域の実状を踏まえ、豊かな森林づくり事業の面積要件の見直し等が行われ、中山間タイプが創設されるとともに、集落周辺森林整備事業について、緑化木の生産に対応する事業内容を追加し、特定農山村地域を対象地域に追加する等の拡充が行われた。

- ④ 8年度には、「流域森林総合整備事業」において、市街地周辺等の居住地のほか、学校等の公共施設等の周辺の森林において、除・間伐等の適切な森林整備が行なわれるとともに、防火森林整備をあわせて実施する「防災対策森林整備事業」が創設されるとともに、森林の機能発揮と野生鳥獣の共存をめざした多様な森林を整備するため、広葉樹林等の造成や林床環境の改善、森林の機能保全のための施設整備等を実施する「野生鳥獣共存の森整備事業」が創設された。

また、間伐の補助対象年齢をⅦ年齢級（一般造林事業等についてはⅥ年齢級）まで拡大されるとともに、小規模な風倒被害を受けた森林の倒木起こしについても、雪害を受けた森林に対する雪起こしと同様に補助対象としたほか、「公的分収林整備推進事業」において、要間伐森林について事業を実施した場合に助成の拡充が行われた。

- ⑤ 9年度には、森林の整備手法に着目した予算区分である「造林事業」「林道事業」を森林整備の目的に応じて、森林の公益的な機能の発揮や安定的な林業経営のための基盤となる森林資源や路網の整備を実施する「森林保全整備事業」と保健・文化・教育的な森林の利用や生活環境の整備等を実施する「森林環境整備事業」に再編されるとともに、それぞれの事業において森林資源の整備と路網整備を一体的に行う事業が創設された。

また、森林保全整備事業においては、「流域森林総合整備事業」において良質な水の安定供給に資するため、ダム上流の水源地域において、広葉樹林の整備等水源かん養機能の高度発揮のための森林の整備を実施する「広域水源地域森林整備事業」が創設されるとともに、森林の持つ公益的機能を発揮させるため、そのまま放置すれば間伐が手遅れとなる森林を対象として緊急に間伐を実施する「機能保全緊急間伐実施事業」が創設された。

さらに、「保全松林緊急保護整備事業」において、健全な松林の維持造成を図るため、保全すべき松林において被害木を含め、不用木、不良木等の除去・処理等を行う衛生伐等が実施されるとともに、周辺松林において公的機関による分収造林等により樹種転換が促進されるとともに、育成複層林整備を推進するため、受光伐の補助対象年齢をⅡ年齢級引き上げられることとなった。

このほか、資源の高度化に向けた森林施業をモデル的に推進するため、現地調査等を踏まえて策定する計画に基づき森林整備と路網整備を一体的に実施する「森林資源高度化モデル事業」が創設された。

また、森林環境整備事業においては、森林に対する国民の要請が多様化・高度化していることを踏まえ、森林の特性や地域の要請に対応した多様な森林等の整備を効率的に推進する「森林空間総

合整備事業」が創設されるとともに、良好な生活環境を確保するため、都市等における居住地周辺の森林において、防災、景観、森林とのふれあい等に配慮して森林の整備等を実施する「居住地森林環境整備事業」が創設された。

- ⑳ 10 年度には、間伐の推進を図るため、公益的機能を高度に発揮させる必要のある森林が多く存在する市町村において、間伐の実施及び林道の整備を行う「水土保持森林緊急間伐実施事業」が創設されるとともに、広葉樹を活用した多様な森林の整備を促進するため、「広葉樹林整備特別対策事業」の対象に、事業区域内の針葉樹林等における育成複層林整備（下層木が広葉樹であるものに限る）が追加された。

また、「公的分収林整備推進事業」において、公的主体が一定要件を満たす森林整備協定に基づき事業を実施した場合に助成の拡充を行うとともに、「流域森林総合整備事業」において、機能補完整備の対象森林に堆砂・濁水問題が顕著なダム上流の森林（治水事業と治山事業と連携して一体的に実施するものに限る）が追加された。

- ㉑ 11 年度には、地球温暖化防止の観点から、森林状態となっていない箇所等を対象に、緊急に森林造成を推進し新たに造林木の成長確保を図る措置等を実施する「無立木地等森林緊急造成事業」が創設されるとともに、「特殊林地改良事業」において新たに事業主体に地方公共団体が追加され、緊急性の高い場合に大苗の植栽を行う措置が実施された。

また、間伐等の的確な実施と併せて、間伐材等の利用促進に資するよう作業ポイントまでの搬出集積を助成するとともに、シカ等の野生鳥獣による森林被害の増大により適正な森林の整備に支障をきたしていることから、鳥獣害防止施設等の整備を助成の対象に追加した。

- ㉒ 12 年度には、緊急に間伐が必要な森林がまとまった団地（緊急間伐団地）において、市町村と森林所有者が協定を締結し、間伐材の適切な搬出を図り利用の促進に資することを条件に 8・9 齢級を含めた間伐（特定間伐）が創設された。

また、森林の多面的機能の高度発揮に対する国民の要請を踏まえ、「森林空間総合整備事業」を再編・拡充し、森林環境教育、健康づくり等、新たな森林利用に対応した多様な森林の整備等を効率的に実施することとなった。

- ㉓ 13 年度には、10～18 齢級の人工林を対象に、市町村と森林所有者が協定を締結し、下層木を導入することや一定割合以上の伐採を行わないこと等を条件に、新たに、抜き伐り（誘導伐）を繰り返しつつ樹下植栽等を行い複層林に誘導する「長期育成循環施業促進対策」（流域森林総合整備事業の拡充）が創設された。

- ㉔ 14 年度には、「森林・林業基本計画」において、重視すべき機能に応じた森林の区分（水土保持林、森林と人との共生林、資源の循環利用林）に対応した森林施業や路網整備の推進が方向づけられたのに伴い、森林の区分に対応した事業（水土保持林整備事業、共生林整備事業、資源循環林整備事業）に再編された。

- ㉕ 15 年度には、流域公益保全林整備事業において実施する「機能増進保育」の対象森林が拡充され

た。

また、水土保全林整備事業及び資源循環林整備事業における広葉樹林の除・間伐の補助対象年齢がⅢ～Ⅷ年齢（天然更新型はⅢ～Ⅷ年齢）に拡充された。

- ③② 16年度には、長期育成循環施業の団地要件を見直し、長期育成循環施業の対象となるⅩ年齢以上の人工林が概ね2ha以上まとまって所在する森林とした。

また、森林法の一部改正に併せ、森林整備事業（造林関係）の事業主体として、森林法の一部改正により創設された新たな施業実施協定の認可を受けた特定非営利活動法人等を追加した。

- ③③ 17年度には、水土保全林整備事業及び資源循環林整備事業において、「緊急間伐5ヵ年対策」で効果を上げてきた団地間伐の手法について、間伐団地の面積要件を一部見直し、新たな「間伐等推進3ヵ年対策」を創設した。

また、水土保全林整備事業及び資源循環林整備事業において、森林法改正後の要整備森林と連携し、要整備森林に指定され、かつ一定要件を満たす人工林について、間伐後一定期間皆伐を行わないことを条件に、Ⅷ年齢以上の間伐（搬出経費は含まない）を補助対象とした。

さらに、水土保全林整備事業及び資源循環林整備事業において、公益的機能の持続的発揮、間伐頻度の低下による低コスト施業への転換を図るとともに、併せて搬出ロットの拡大による間伐材の利用にも資するため、間伐率（本数率）を概ね30%以上に引き上げた。

- ③④ 18年度には、花粉発生源対策、竹侵入対策、増加している耕作放棄地や野生鳥獣対策等里山エリアが抱える課題に対応しつつ、山村と都市の共生対流を図り緑豊かな森林に囲まれた快適な居住環境を創出する「里山エリア再生交付金の事業」が創設された。

- ③⑤ 19年度には、高齢級人工林をはじめ育成林資源を効率的、効果的に整備しているため、水土保全林整備事業と資源循環林整備事業が再編され、育成林整備事業となった。

さらに、森林所有者による自主的な整備が進まない森林において、定額方式（全額助成）により森林組合等が実施主体となって間伐等の森林整備を推進する「未整備森林緊急公的整備導入モデル事業」が創設された。

- ③⑥ 20年度には、間伐等推進のため、国から市町村に交付金を直接交付する「美しい森林づくり基盤整備交付金」が創設された。

- ③⑦ 21年度には、森林の立地条件等により長期間整備が行われていない森林において、定額方式（全額助成）により森林組合等が実施主体となって間伐等の森林整備を推進する「条件不利森林公的整備緊急特別対策事業」及び「森林整備加速化・林業再生事業」が創設された。

- ③⑧ 22年度には、農業農村、森林、水産の各分野が一体となった「農山漁村地域整備交付金」が創設され、公的森林整備推進事業、絆の森整備事業、特定森林造成事業等が交付金へ移行した。

- ③⑨ 23年度には、集約化して計画的な森林整備を行うものを対象に、造林、間伐等の森林施業と森林作業道の開設を支援する「森林管理・環境保全直接支払制度（森林環境保全直接支援事業）」が導入され、間伐については、集約化した搬出間伐への支援に限定された。

④⑩ 24年度には、森林経営計画の導入に伴い、事業主体に森林経営計画の認定を受けたものを追加するなど補助対象が変更された。

④⑪ 25年度には、森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法が一部改正され、24年度までとなっていた特定間伐等促進計画に基づいて行う間伐等の支援が32年度まで延長された。

また、25年度補正予算により、環境林整備事業の被害森林整備に鳥獣害防止施設等整備や鳥獣の誘引捕獲を支援する森林保全再生整備が追加となった。

④⑫ 26年度には、森林環境保全整備事業に「保育間伐」が新設され、7齢級以下又は平均胸高直径18cm未満の不用木の除去及び不良木の淘汰が補助対象となった。

④⑬ 27年度には、農山漁村地域整備交付金の特定森林造成事業「造林未済地緊急造林」が廃止され花粉症対策苗木等による植替えを行う「花粉発生源対策促進事業」が追加された。

④⑭ 28年度には、苗木安定供給事業が拡充され、花粉症対策品種等のコンテナ苗を活用した伐採から再造林までの一貫作業システム普及のための協議会の設置・運営や苗木生産者を対象として行うコンテナ苗生産の研修、巡回指導が支援対象とされた。

また、次世代林業基盤づくり交付金が改正され、木材のサプライチェーンを構築する構想に基づき、川上と川中の事業者が連携して行う間伐材の供給力の強化や安定供給の確保のための路網整備、伐倒、搬出を支援することとされた。

④⑮ 29年度には、森林の健全な育成に必要な鳥獣害の防止を図るため、鳥獣害防止森林区域においては、既設の施設の機能確保のために行う、改良が支援対象に追加された。

④⑯ 30年度には、林業・木材産業成長産業化促進対策が創設され、重点的な路網整備、間伐材生産、主伐時の全木集材と再造林の一貫作業、再造林に必要なコンテナ苗生産基盤施設の整備等を支援することとされた。

また、優良種苗低コスト生産推進事業の拡充により、都道府県が新たに指定採取源を指定するために行う遺伝子調査や、コンテナ苗の生産・利用に関する技術研修、巡回指導、種苗の需給情報を共有する取組に対して支援することとされた。

④⑰ 令和元年度には、木材の生産流通コスト低減のため、効率的な路網設計や計画的な間伐等を実施する上で効果の高い航空レーザ測量の実施や、木材流通の効率化に不可欠な中間土場の整備を支援することとされた。

また、森林環境保全直接支援事業等の支援対象に、森林経営管理法に基づく民間事業者が追加された。

さらに、環境林整備事業を特定森林再生事業に再編し、森林所有者の自助努力による更新が困難な植栽地等における再造林の支援に特化した森林緊急造成が創設された。

コンテナ苗生産技術等標準化に向けた調査事業が開始され、樹種や地域に応じたコンテナ苗生産技術・システム（手引き）の作成とコンテナ苗の標準規格の見直しを行うこととされた。

④⑱ 2年度には、先進的造林技術推進事業が開始され、造林・育林作業の省力化・低コスト化を図る

ため、新たな造林技術やリモートセンシング技術等を導入した造林モデルの実証的な取組に対して支援することとされた。

また、早生樹等優良種苗生産推進対策が開始され、早生樹やエリートツリー等の普及を加速するため、国内に現存する早生樹の種穂の採種源の充実や無花粉エリートツリー等の開発を進め、これを実証するとともに、苗木被害の早期診断等の取組に対して支援することとされた。

- ④ 4年度には、造林の省力化・低コスト化を促進するため、市町村森林整備計画により設定される「特に効率的な施業が可能な森林の区域」及び間伐等特措法による「特定植栽促進区域」において、省力・低コスト施業を行う場合（2,000本/ha以下の植栽及び3回までの下刈り）の査定係数が180とされた。

また、造林の省力化が見込まれる極めて低密度な植栽（1,500本/ha以下）に対して、気象条件等により枯損した場合に限り、1回まで補植が支援されることとなった。

さらに、間伐を促進するため、保育間伐において、年齢上限を7年齢から搬出間伐と同様の12年齢に拡充するとともに、搬出間伐において、面積要件（1申請ごと5ha以上）が削除された。

- ⑤ 5年度には、林業・木材産業成長産業化促進対策の内容を引継いだ林業・木材産業循環成長対策が創設され、林業・木材産業の生産基盤を強化するため、自然災害の激甚化等を踏まえ、既設路網の機能強化を実施できることとされた。

また、再造林の低コスト化の取組や、コンテナ苗の増産に向けた施設整備等を支援することとされた。

- ⑥ 6年度には、花粉発生源対策や多様な森林づくりを進めるため、森林環境保全整備事業の特定森林再生事業を特定機能回復事業に変更し、スギ人工林伐採重点区域における伐採から再造林までの一貫作業を支援する「林相転換特別対策（特定スギ人工林）」を支援することとされた。

また、花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策が創設され、スギ人工林の伐採、植替え等の加速化を図るため、伐採・植替えに寄与する路網整備や伐採・植替えの一貫作業、森林所有者への働きかけ支援による森林の集約化に対して支援することとされた。

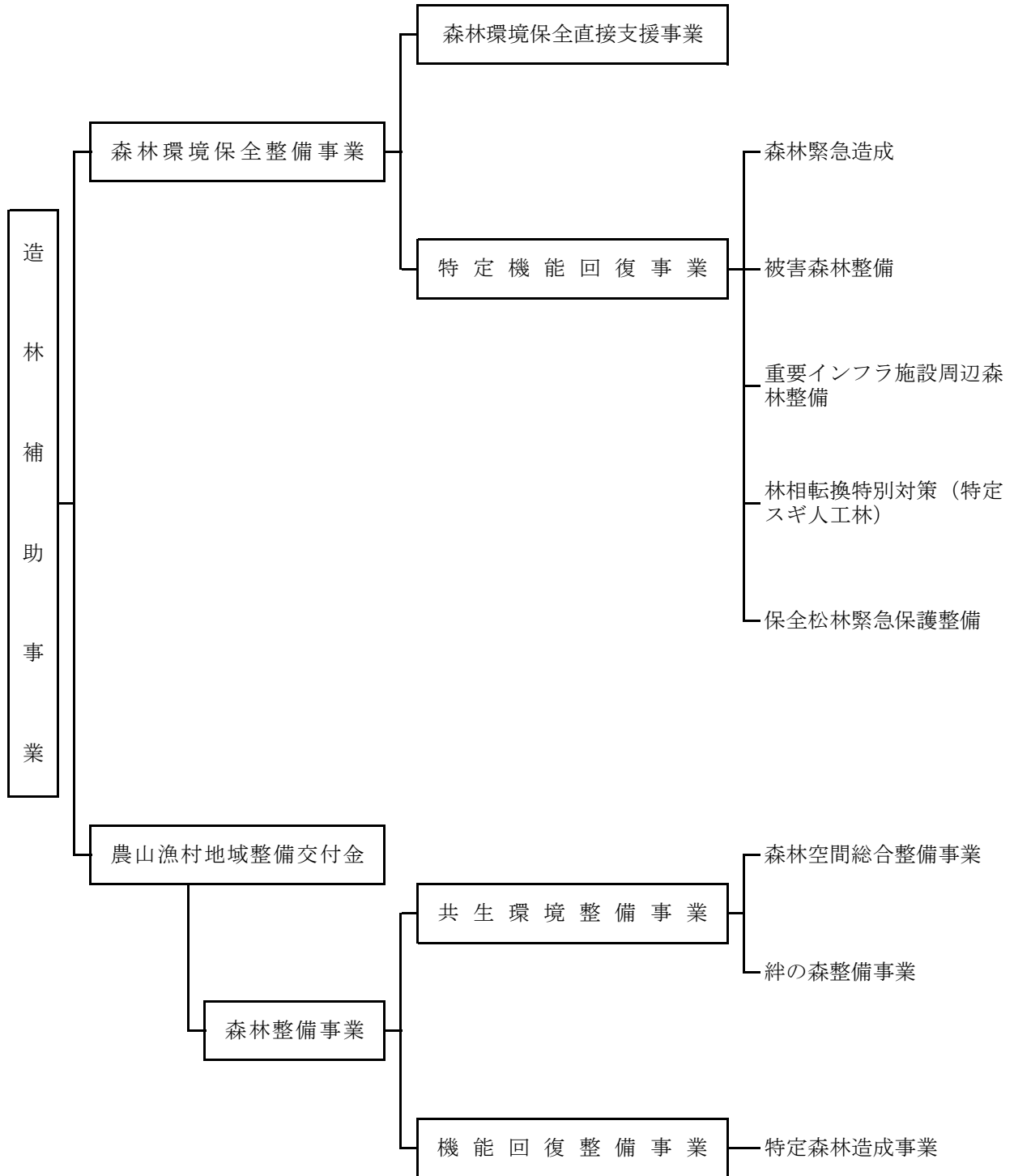
- ⑦ 7年度には、「林相転換特別対策（特定スギ人工林）」に人工造林及び更新伐に係る事業が追加されるとともに、「造林に係る省力化・低コスト化技術指針」（林野庁長官通知）が定められ、造林作業の省力・低コスト化に係る取組の着実な推進に努めることとされた。

(2) 造林補助事業の嵩上げ等措置の沿革

- ① 昭和 48 年度から、保安林の質的向上と公益的機能の高度発揮につながる森林の造成を促進するために、査定事業費の 10 %を嵩上げ。
- ② 昭和 49 年度から、松くい虫被害により荒廃した森林の早期復旧を促進するため、査定事業費の 10 %（特殊林地改良）～20 %（一般造林等）を嵩上げ。
- ③ 昭和 50 年度から 52 年度まで、昭和 49 年、50 年の豪雪災害をうけた被害林を早期に復旧するため、復旧造林を行う場合、査定事業費の 15 %を嵩上げ。また、昭和 50 年度には単県で I 齢級の雪起こしに 3/10 を補助。
- ④ 昭和 50 年度から平成 8 年度まで、同和対策造林に対し、国庫補助対象事業との査定係数の差等を嵩上げ、また、昭和 61 年度から小規模人工林に補助。
- ⑤ 平成 5 年度から、県民の求める四季折々の変化に富んだ森林を造成するため、広葉樹の植栽に対し、査定事業費の 10 %を嵩上げ。
- ⑥ 6 年度から、森林整備活性化資金（無利子造林資金）の借受者に対して財政上の支援措置として査定事業費の 0.3 /10 を嵩上げ。
- ⑦ 13 年度には、造林補助事業で実施する 16 ～ 45 年生の間伐について、市町村が事業費の 2.5 %以上嵩上げを行う場合に、県が 2.5 %の嵩上げを行う「緊急間伐促進事業」を創設するとともに、間伐を推進するために必要な作業路の開設について「県産優良材育成強化事業」の作業路予算を倍増。
- ⑧ 16 年度には「おかやま森づくり県民税」を導入し、16 年度から 20 年度までの 5 年間で森林を健全にするための間伐等の事業である「森林機能強化事業」及び「搬出促進事業」を創設。
また、平成 16 年台風第 23 号災に係る被災人工林の復旧に対処するため、査定事業費の 1 / 6 を嵩上げ。
- ⑨ 17 年度には「森林機能強化事業」に作業道整備を補助対象として追加。
- ⑩ 18 年度から広葉樹の植栽に対する嵩上げを 10 %から 5 %に、松くい虫被害跡地の植栽に対する嵩上げを 20 %から 10 %に改定。
また、平成 16 年台風第 23 号による風倒木被害の復旧に取り組んでいる森林組合に対して、金融機関 から借り入れた森林災害復旧事業等の実施に必要な運転資金の利子を助成する「岡山県森林災害復旧促進資金利子助成事業」を創設。
- ⑪ 19 年度には「森林機能強化事業」に作業道の補修を補助対象として追加。
また、放置されている風倒木危険箇所等における機能回復のために、森林組合等が行う二次災害防止及び広葉樹林化施業に必要な経費を支援する「風倒木危険箇所解消促進事業」を創設。
- ⑫ 20 年度には、造林・間伐のかさ上げを一元化し 10%（中山間地域は 15%）とした。
また、森林組合等が行う森林所有者が経営を放棄した未整備森林の切捨間伐経費を定額助成する「CO₂ 吸収源対策緊急間伐事業」（森づくり県民税事業）を創設。

- ⑬ 20年度から、少花粉スギの植栽を助成対象とした。
- ⑭ 21年度から、造林・間伐のかさ上げを中山間地域においては15%、それ以外の地域は5%、岡山市、倉敷市は補助対象外とした。また、造林公共事業の切捨間伐に係る県費負担分におかやま森づくり県民税を充当することとした。
- ⑮ 26年度から、少花粉ヒノキの植栽及び植栽と一体的に整備する獣害防護柵等の設置経費を助成対象に加えた。また、事業主体に市町村を加えた。(間伐を除く)
- ⑯ 26年度には、森林保全再生事業及びCO₂吸収源対策緊急間伐事業を統合・拡充等を行い、「おかやま元気な森づくり推進事業」(おかやま森づくり県民税事業)を創設。

(3) 造林補助事業の体系



令和7年11月時点

(4) 各事業内容

① 森林環境保全整備事業

森林整備を計画的に推進することにより、重視すべき機能に応じた多様で健全な森林へと誘導し、森林環境の保全を目的として行う次の事業

(ア) 森林環境保全直接支援事業

集約化して計画的な森林整備を行うものを対象に、造林、下刈り、間伐等の森林整備と森林作業道の整備を行う。

(イ) 特定森林再生事業

生物多様性の保全等の観点から整備が必要な森林において、市町村と森林所有者等との協定に基づいて行う広葉樹林化等の整備を行う。

造林事業区分		採 択 要 件 等	事業主体	補助率	主 な 事 業 内 容		
森 林 環 境 保 全 直 接 支 援 事 業	森林環境保全直接支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地の面積が0.1ha以上 (間伐、更新伐) ・ 森林経営計画の場合 1 申請ごと、かつ、森林経営計画ごとに搬出材積が平均10m³/ha以上必要 ・ 特定間伐等促進計画の場合 1 申請ごと、かつ、特定間伐等促進計画ごとに搬出材積が平均10m³/ha以上必要 ・ 実施権配分計画の場合 1 申請ごと、かつ、実施権配分計画ごとに搬出材積が平均10m³/ha以上必要 	地方公共団体 森林所有者 森林組合 森林整備法人 森林経営計画作成主体等	4/10 (3/10) 分収林等は 5/10 (3/10) ():国	森林経営計画の作成者等が、施業の集約化や路網整備を通じて施業の低コスト化を図りつつ、計画的な搬出間伐等の森林施業とこれと一体となった森林作業道の開設を行う 作業種 人工造林 樹下植栽等 下刈り 雪起こし 倒木起こし 枝打ち 除伐 保育間伐 間伐 更新伐 付帯施設整備 森林作業道整備		
	環 境 保 全	森林緊急造成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上 ・ 事業主体が自ら所有する森林を除く ・ 事業主体が地方公共団体及び森林所有者と協定を締結した場合に限る 	地方公共団体 森林組合 森林整備法人等	4/10 (3/10) 分収林等は 5/10 (3/10)	自然条件等の理由で更新が困難な森林について、地方公共団体と森林所有者による協定等に基づいて人工造林等を行う	
		特定	被害森林整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上 ・ 事業主体が地方公共団体及び森林所有者と協定を締結した場合等に限る 	地方公共団体 森林組合 森林整備法人 森林所有者等	4/10 (3/10)	気象害等による被害森林であって、自助努力等によっては適切な整備が期待できない森林において、事業主体が森林所有者等との協定に基づいて人工造林等を行う
	整 能 事 業	機能回復	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上 	地方公共団体 森林組合 森林整備法人等	4/10 (3/10) 分収林等は 5/10 (3/10)	鉄道や道路、送配電線といった重要なインフラ施設周辺の森林について、市町村等公的主体、森林所有者、施設管理者が、それぞれの役割分担を明確にした協定を締結し、森林整備を行うことで災害の未然防止につなげる取組に対して支援を行う	
		復 事 業	林相転換特別対策(特定スギ人工林)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上、1 伐区当たりの面積の上限はおおむね2.5ha ・ スギ人工林伐採重点区域内的の森林 ・ 事業主体が地方公共団体及び森林所有者と協定を締結した場合等に限る 	地方公共団体 森林組合 森林整備法人 森林所有者等	4/10 (3/10)	林相転換が必要な人工林のうち、花粉発生源対策となるスギを主体とする人工林であって、自助努力では伐採・植替えが進まない森林について、事業主体が森林所有者等との協定に基づいて一貫作業等を行う
			保全	松林緊急保護整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上 	地方公共団体 森林所有者 森林組合 森林整備法人等	7/10 (5/10)

② 農山漁村地域整備交付金

農山漁村地域のニーズに即して作成された計画に基づき、各公共事業を選択でき、自治体の創意工夫によって農山漁村地域の総合的な整備を推進することを目的として行う次の事業

(ア) 共生環境整備事業

森林と人とのふれあい空間の整備や多様な主体による森林づくりを目的として行う次の事業

(イ) 機能回復整備事業

森林の基礎的な機能の回復を目的として行う次の事業

造林事業区分		採択要件等	事業主体	補助率	主な事業内容
農山漁村地域整備	共生環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村森林整備計画において、「森林と人との共生」を重視すべき森林と位置づけられている森林 ・おおむね50ha以上のまとまりがある森林 	地方公共団体	7/10 (5/10)	森林を環境教育の場、森林づくりの活動の場、積極的な健康づくりの場など、より明確な目的に基づいて森林整備を行う 1) 森林環境教育促進整備 2) 森林健康促進整備 3) 里山林機能強化整備
	特定森林造成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上、かつ5ha以上のまとまりがある森林 ・ 森林所有者、市民グループ、市町村の間において市民の森林利用に関する協定が締結されていること等 	地方公共団体 森林組合 森林施業計画作成主体 特定非営利活動法人 森林整備協定締結者等	7/10 (5/10)	身近な森林に対する市民の関心の高まりや、森林をフィールドとした市民活動の広がりに対応するため、市民の参加による森林整備や野生動物との共存のための森林整備を行う 1) 市民参加型森林整備 集落周辺の里山林や都市近郊林において、森づくりへの市民参加を推進 ・行政支援タイプ 市民グループが林業体験活動等を行う場所において、地方公共団体が森林の整備を実施 ・市民主導タイプ 市民グループ等が森林所有者から受託して、自ら森林の管理・整備を実施 ・市民開放タイプ 森林施業計画の地域住民への開示や森林所有者の市民への開放を条件に森林所有者等が森林整備を実施 2) 野生生物共生林整備 野生生物との共生を図るため、野生生物の生息環境保全に資する森林整備を実施
交付金	機能回復整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 施行地が0.10ha以上 	地方公共団体 森林所有者 森林組合 森林整備法人等	1) 7/10 (5/10) 2) 3) 4/10 (3/10)	森林の生産力の回復・増進等の観点から、林木の生長が不良な土地や耕作放棄地等を対象として、土壌条件の改良、植栽等を行う 1) 特定林地改良 森林の生産力の回復、又は水田跡地の耕作放棄地等の林地化の促進を目的として、土壌条件の改良及び土壌改良木を含む苗木の植栽 2) 耕作放棄地等森林造成 3) 花粉発生源対策促進事業 花粉の少ない森林への転換を目的として、花粉発生源となっているスギ及びヒノキ人工林を対象に、花粉症対策苗木等による植替え

事業区分ごとの補助率及び査定係数

事業区分			補助率		査 定 係 数										
					国費	森林経営計画	特定間伐等促進計画	実施権配分計画	公益的機能別施業森林	森林整備協定造林	施業実施協定造林	保安林等造林	分収林造林	花粉発生源対策促進事業	その他(普通造林)
森林環境保全整備事業	森林環境保全直接支援事業	分収林等	5/10	3/10	170	170	注①・② 170								90注②
		その他	4/10												
	特定機能回復事業	森林緊急造成	4/10	3/10				180注③			180注③				90注③
		被害森林整備	4/10	3/10											170注③
		重要インフラ施設周辺森林整備	4/10	3/10											180注③
	林相転換特別対策(特定スギ人工林)	4/10	3/10											180注④	
	保全松林緊急保護整備	7/10	5/10												
農山漁村地域整備交付金	共生環境整備事業	森林空間総合整備事業	用地等取得	4/10	1/3										
		上記以外	7/10	5/10											
	絆の森整備事業	用地等取得	4/10	1/3											
		上記以外	7/10	5/10											
	機能回復整備事業	特定森林造成	特定林地改良	7/10	5/10										
		上記以外	4/10	3/10					170	180	170	170	180	110	

(注)

- ① 森林環境保全直接支援事業における間伐及び更新伐は、森林経営計画に係るもの、実施権配分計画に係るもの又は特定間伐等促進計画に係るもので、1申請当たり10m³/ha以上であること。
- ② 市町村森林整備計画による「特に植栽を促進すべき区域」及び間伐等特措法による「特定植栽促進区域」での低コスト再造林(2,000本/ha以下の植栽及びその後の3回までの下刈り)については査定係数180
- ③ 森林法第10条の8の造林及び伐採に関する届け出に基づく造林のみが適用
- ④ 自己所有林を除き、事業主体が地方公共団体等と森林所有者との協定を締結した場合に限る、また、森林経営計画策定者の場合は、当該計画の対象森林を含む林班内に存する森林において事業を実施する場合に限る。

区 分	概 要	区 分	概 要
森林経営計画	森林経営計画に基づくもの(森林法第11条)	施業実施協定	施業実施協定に基づくもの(森林法第10条-11-9)
特定間伐等促進計画	特定間伐等促進計画に基づくもの	保安林等	保安林等施業制限を受ける森林
実施権配分計画	経営管理実施権配分計画に基づくもの(森林経営管理法第35条-1)	分収林造林	S62以降契約・設定した分収林
公益的機能別施業森林	市町村森林整備計画に基づくもの(森林法第10条-5)	花粉発生源対策促進事業	花粉の少ない森林への転換を目的として、花粉発生源となっているスギ及びヒノキ人工林を対象に、花粉症対策苗木等による植替え
森林整備協定	森林法に基づく森林整備協定(森林法第10条-13)	その他(普通造林)	上記で規定されないもの

③おかやま元気な森づくり推進事業（県民税事業）

森林の公益的機能を将来にわたって持続的に発揮させるために、施業の集約化が困難で国庫補助事業の対象とならない森林において、除伐・間伐やこれに必要な作業道の整備・補修、再造林や下刈り等に支援する。

作業メニュー	補助採択要件	事業主体	補助率等
除伐・間伐 （機能強化型）	<ul style="list-style-type: none"> ・3～12 齢級のスキ・ヒノキ人工林の除伐、間伐（切捨） ・伐採率 概ね 30% 以上（本数） ・5 年間皆伐の禁止 等 	市町村、 森林組合、 森林所有者等	定額
作業道の開設	<ul style="list-style-type: none"> ・1 ha の間伐等実施に対して開設延長の 200m まで補助 	市町村、 森林組合、 森林所有者等	補助基本額の 1/2 以内
作業道の機能強化（補修・災害 予防措置）	<ul style="list-style-type: none"> ・路面の補修や排水施設の設置等災害予防のための改良 		実行経費の 1/2 以内
作業道の機能強化（路面排水施設 設計画（実施を 伴うもの））	<ul style="list-style-type: none"> ・新設森林作業道の路面排水施設計画・実施箇所 		補助基本額の 1/2 以内
作業道の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・作業道を適切に管理するために点検を行うとともに、必要な維持管理行為（路面上の草木本類の除去、路面の簡易補修等）を実施するもの 等 		補助基本額の 1/2 以内
スギ材の搬出促進	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助事業（造林補助事業）により実施した搬出間伐施行地 	国庫補助事業 により間伐を 実施した事業 主体	補助基本額の 1/2 以内
多様な森づくり （植栽）	<ul style="list-style-type: none"> ・広葉樹又は針広混交林、複層林の造成 ・森林保険への 10 年加入義務 ・再造林のみ 等 	市町村、 森林組合、 森林所有者等	標準経費の 68%
多様な森づくり （下刈り、雪起こし、 枝打ち）	（下刈り、雪起こし） <ul style="list-style-type: none"> ・1～2 齢級の人工林 ・雪起こしは、被害率が 30% 以上（枝打ち） ・3～6 齢級の人工林 （間伐と一体施行は 12 齢級まで） 		定額
多様な森づくり （針広混交林等 誘導伐）	<ul style="list-style-type: none"> ・1 箇所 0.05ha 以上 ・7 齢級以上 ・伐採率 概ね 35% 以上（本数） 等 		定額
多様な森づくり （獣害対策（設 置））	<ul style="list-style-type: none"> ・シカ食害ネットの設置など ・1 箇所 0.1ha 以上 ・人工林であること 		標準経費の 83%

作業メニュー	補助採択要件	事業主体	補助率等
多様な森づくり (獣害対策(点検・改修))	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助事業及び県単独補助事業で設置した獣害防止ネットであること ・獣害防止ネットにより保護された樹木の林齢は、2 齢級以下であること 等 	市町村、森林組合、森林所有者等	補助基本額の 1/2 以内
ドローン資材 運搬促進	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助事業により実施した人工造林、鳥獣害防止施設等整備の施行地 ・再造林に限る ・1 箇所概ね 1.0ha 以上 	国庫補助事業における当該事業主体	実行経費の 1/2 以内
GNSS 測量促進	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助事業により実施した人工造林、樹下植栽等、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐、更新伐の施行地 ・測量成果を岡山県森林クラウドにシェープファイルで登録 		補助基本額の 1%
シカ被害に強い 低コスト再造林 対策(シカ捕獲 に係る資材導 入)	<ul style="list-style-type: none"> ・再造林推進のためのシカ林業被害総合対策を実施するモデル地区での取組に限る。 	市町村、森林組合、森林所有者等	補助対象経費の 1/2 以内
シカ被害に強い 低コスト再造林 対策(捕獲物処 理用穴設置)			補助対象経費の 1/2 以内

(5) 森林整備促進事業(県費嵩上)

間伐の推進による健全な人工林の育成、広葉樹等造林の推進による多様な森づくりなど、県における森林整備の推進目標の積極的な実現を図るため、特に重要な森林施業について重点的な助成を行う。

区分	事業実施期間	補助率等
間伐	平成 13 年度～	標準経費の 15% (中山間地域以外は 5%、20 年度は 10%) (岡山市、倉敷市は補助対象外) なお、市町村が 5% 以上助成する場合に限る。 平成 20 年度からは 4～7 齢級切捨に限定。令和 5 年度からは 4～12 齢級切捨に拡充。 平成 19 年度までは査定事業費の 2.5% 以内 (市町村が 2.5% 助成の場合)
保安林内造林	昭和 48 年度～	標準経費の 15% (中山間地域以外は 5%、平成 20 年度は 10%) (岡山市、倉敷市は補助対象外)

区 分	事業実施期間	補 助 率 等
広葉樹造林	平成 5 年度～	標準経費の 15%（中山間地域以外は 5%、平成 20 年度は 10%）（岡山市、倉敷市は補助対象外） （平成 5～17 年度は、査定事業費の 5%以内）
少花粉スギ等造林	平成 20 年度～	標準経費の 15%（中山間地域以外は 5%、平成 20 年度は 10%）（岡山市、倉敷市は補助対象外）
獣害対策	平成 26 年度～	標準経費の 15%（中山間地域以外は 5%） （岡山市、倉敷市は補助対象外）

（注）松くい虫被害跡地における拡大造林（樹種転換）については例外的に対象とする。

(6) 分収林の推進

個人では実施できない適地での造林を推進するため、昭和31年に森林開発公団法が、昭和33年に分収造林特別措置法が施行され、岡山県林業公社（H17. 4. 1から（社）おかやまの森整備公社に社名変更、H25. 4. 1から公益法人）、森林開発公団（H20. 4から独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター）等による分収造林を推進してきた。

さらに、間伐・保育等の林業生産活動が停滞する中で森林の有する公益的機能の発揮を確保するため、昭和58年に分収造林特別措置法が分収林特別措置法に一部改正され、国民の参加の下に森林整備の推進を図る分収育林制度が創設された。これに伴い、昭和60年8月に岡山県林業公社を森林整備法人として認定した。

a 公社造林

昭和40年に社団法人岡山県林業公社が設立され、拡大造林を推進するため、分収造林方式により実施し、平成12年度までに総面積25,734haの造林を行ったが、公社を取り巻く社会・経済情勢の大きな変化を受け、平成17年4月に環境保全を優先した「新たな森づくり」へと経営方針を転換し、県民の期待する新しい役割を担う森林整備法人として目的を「森林の有する公益的機能を高度に発揮させるための森林の整備を進め、併せて森林資源の持続的利用を図り、もって農山村の振興と県民の福祉の向上に寄与すること」とし、社名も「社団法人おかやまの森整備公社」に変更した。また、平成25年4月から公益社団法人となった。

(分収割合)

所有区分	契約者		土 地 所 有 者			公 社（費用負担者造林者）		
	公	私	2	[3]	(5)	8	[7]	(5)
公 有 林			2	[3]	(5)	8	[7]	(5)
私 有 林			2	[3]	(4)	8	[7]	(6)

(注) () は平成6年度まで、[] は平成10年度まで

b 森林整備センター造林

昭和36年から森林開発公団（平成11年10月から緑資源公団、平成15年10月から独立行政法人総資源機構、平成20年4月から独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター、平成27年4月から国立研究開発法人森林総合研究所森林整備センター、平成29年4月から国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター）が水源林造成事業として、保安林を対象に分収造林方式により実施している。

昭和36年から令和6年度までに8,204haを実施している。

(分収割合)

所有区分	契約者		
	土 地 所 有 者	造 林 者	センター (費用負担額)
公 有 林	5	1	4
私 有 林	4	1	5

(7) 受託造林の推進

新植・保育を含めた森林組合受託造林を促進し、造林事業体の推進を図る。

(8) 間伐の実施状況

昭和56年度から8期にわたり、間伐計画を樹立し、各種補助事業の実施に加え、間伐技術講習会の開催、展示林の設置、ボランティアによる間伐の推進などを積極的に展開して、計画的な間伐を推進してきた。

過去の間伐推進計画

間 伐 計 画	計 画 面 積	実 行 面 積	実 行 率 (%)
第1期間伐計画 (S56～S59)	22,800	23,919	105
第2期間伐計画 (S60～H 1)	38,000	34,098	90
第3期間伐計画 (H 2～H 6)	35,000	27,862	80
第4期間伐計画 (H 7～H11)	34,000	29,700	87
第5期間伐計画 (H12～H16)	42,600	41,580	98
第6期間伐計画 (H17～H19)	22,000	19,297	88
第7期間伐計画 (H20～H24)	30,000	34,471	115
第8期間伐計画 (H25～R元)	36,200	32,710	90

2-1 おかやま農林水産プラン間伐計画

単位：ha

区 分	2-1 おかやま農林水産プラン間伐計画						
	R元	R2	R3	R4	R5	5ヵ年計	R6
造林補助事業等(国庫)	(2,732) 3,500	(2,608) 3,700	(2,405) 3,700	(2,438) 3,700	(2,070) 3,700	(12,253) 18,300	(2,177)
おかやま元気な森づくり推進事業 (森づくり県民税)	(369) 470	(381) 400	(289) 300	(180) 200	(112) 200	(1,330) 1,570	(63)
そ の 他	(495) 630	(653) 700	(607) 800	(535) 900	(352) 900	(2,642) 3,930	(250)
計	[78%] (3,595) 4,600	[76%] (3,641) 4,800	[69%] (3,301) 4,800	[66%] (3,153) 4,800	[53%] (2,534) 4,800	[68%] (16,225) 23,800	(2,490)

注 1 造林補助事業(国庫)には、機能増進保育の抜き伐り、長期育成循環整備の誘導伐等を含む。

注 2 「その他」は、治山事業、県営林、森林整備センター事業、市町村単独事業、自力等である。

注 3 ()は実績、[]は実施率

注 4 R6は実績のみ集計。

2 優良種苗の確保

事業別区分		備考
種苗生産	採取源整備	県営
	種苗生産指導	〃
	種子採種	〃
林木品種改良	次代検定林調査	〃
	採種園・採穂園の保育管理	〃

(1) 採取源整備

優良種穂確保のため、林業種苗法に定められている採取源の管理・整備を行う。

(2) 種苗生産指導

林業種苗法に定められている登録・表示証明・苗畑調査等指導を行う。

(3) 種子採種

本県に必要な品種系統の優良な種子を確保するため県営で採種する。

(4) 次代検定林調査

精英樹系統種苗の遺伝子特性を検定し、地域環境に対する適応性を明らかにして、その実用化を図るため、次代検定林の成長及び材質調査を行う。

(5) 採種園・採穂園の保育管理

すでに造成された採種園・採穂園の保育管理等を行い、より優れた種苗を供給する。

(6) 花粉発生源対策

令和 7 年 3 月に改訂した「21おかやま森林・林業ビジョン」に基づき、少花粉スギ・ヒノキ苗木の供給体制の整備、森林所有者による植替などを中国地方の広域連携により進める。

3 森林保険の普及

森林保険は、森林の多面的機能の持続的発揮及び林業経営の安定化に資するため、森林保険法等により人工林について、火災、気象災及び噴火災による損害を総合的に補償する保険である。

森林損害てん補制度は、森林国営保険と全森連共済の両事業が併存し、また平成7年4月から平成12年3月までは、国と全森連が保険・共済責任を半分に分担して行う森林共済セット保険を実施してきたが、平成13年3月末をもって全森連共済の新規引受が停止されたため、平成14年度以降は森林国営保険のみとなっている。

また、平成26年4月に「森林国営保険等の一部を改正する法律」が公布され、森林国営保険は、平成27年4月から森林保険として、業務が国から森林総合研究所（平成29年4月から国立研究開発法人森林研究・整備機構森林保険センター）に移管された。

森林保険標準保険金額

(単位：千円/ha)

林齢	標準保険金額			
	スギ	ヒノキ	その他針葉樹	広葉樹
1		1,010	800	580
5		1,880	1,310	880
10		2,720	1,760	1,150
15	2,730	2,740		1,170
20	2,750	2,820	1,770	1,220
21～25	2,750	2,840		1,230
26～30	2,790	2,990	1,780	1,310
31～35	2,840	3,180		1,410
36～40	2,910	3,430	1,790	1,530
41～45	2,990	3,730		
46～50	3,090	4,090		

森林保険標準契約における保険料（スギ・ヒノキ）

(単位：円/ha)

契約時 林 齢	払 込 期 間 別 保 険 料					
	1年		5年		10年	
	スギ	ヒノキ	スギ	ヒノキ	スギ	ヒノキ
1	3,999	3,999	25,324	25,324	57,822	57,768
5	7,444	7,444	32,848	32,793	69,649	69,649
10	8,513	8,513	38,324	38,379	75,315	75,830
15	8,544	8,576	38,519	38,987	75,727	77,358
20	8,607	8,826	38,747	39,953	76,388	80,002
25	8,607	8,889	39,185	41,659	77,476	84,172
30	8,732	9,358	39,859	44,211	79,042	89,944
35	8,889	9,953	40,782	47,546	81,021	97,203
40	9,108	10,735	41,878	51,616	83,416	105,982
45	9,358	11,674	43,225	56,501	86,224	116,279
50	9,671	12,801	44,743	62,121	89,339	127,988

Ⅱ 造林事業実績

1 人工造林実績

(1) 補助区分別実績

単位：ha

年度	区分	補助造林	融資造林	自力造林	森林整備 センター造林	計
昭和	60	1,730	29	60	52	(1,602) 1,871
平成	2	1,158	3	39	70	(1,127) 1,270
	12	189		9	120	(255) 318
	17	812		3	175	(155) 990
	20	902			68	(105) 969
	21	288			59	(112) 347
	22	148		4	34	(74) 186
	23	114		5	45	(66) 164
	24	119		2	38	(74) 159
	25	64		20	108	(82) 192
	26	69			82	(83) 151
	27	87		10	58	(79) 155
	28	125		9	54	(76) 188
	29	116		11	39	(58) 166
	30	89		20	40	(50) 148
令和	元	91		21	69	(92) 181
	2	122		3	48	(68) 174
	3	93		9	36	(60) 138
	4	146		18	62	(57) 226
	5	168		11	62	(43) 241
	6	167		3	77	(42) 247

注1 ()は拡大造林で内数。

2 R元年度から、樹下植栽及び治山事業によるものを計上している。

3 県営林、森林災害復旧事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む。

4 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(2) 私営、公営別実績

単位：ha

年度	区分	私営			公営				計	
		会社・大規模 森林所有者	その他	小計	県	市町村	おかやまの 森整備公社	森林整備 センター		小計
昭和	60		1,042	1,042	9	55	713	52	829	1,871
平成	2		610	610		39	551	70	660	1,270
	7		669	669		18	166	146	330	999
	12		149	149		25	25	120	170	319
	17		764	764		51		175	226	990
	20		862	862		40		68	108	969
	21		263	263		25		59	84	347
	22		98	98		55		34	89	186
	23		102	102		17		45	63	164
	24		87	87		34		38	72	159
	25		73	73		11		108	119	192
	26		62	62		7		82	89	151
	27		78	78		19		58	77	155
	28		120	120		14		54	68	188
	29		107	107		20		39	59	166
	30		96	96		12		40	52	148
令和	元		100	100	1	11		69	81	181
	2		117	117		8		48	56	174
	3		98	98		4		36	40	138
	4		152	152		12		62	74	226
	5		157	157		22		62	84	241
	6		160	160		10		77	86	247

注1 R元年度から、樹下植栽及び治山事業によるものを計上している。

2 自力、融資、県営林、森林災害復旧事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む。

3 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(3) 樹種別実績

単位：ha

年度	区分	スギ	ヒノキ	アカマツ	抵抗性 アカマツ	クロマツ	その他	計
		昭和	60	161	1,665	5		1
平成	2	70	1,169	1			30	1,270
	7	31	882	1		2	83	999
	12	8	287	1		1	21	318
	17	40	663	1	8		278	990
	20	60	463		9	2	436	969
	21	8	236		10	1	92	347
	22	8	123		13		41	186
	23	9	123		8		24	164
	24	4	129		5		21	159
	25	11	148		5		28	192
	26	3	137		6		5	151
	27	10	132		5		8	155
	28	10	169		5		4	188
	29	12	146				8	166
	30	11	131		2		4	148
令和	元	13	134		5		29	181
	2	6	134		5		29	174
	3	4	128		4		2	138
	4	5	199		10		12	226
	5	19	205		5		13	241
	6	13	220		7		6	247

注1 R元年度から、樹下植栽及び治山事業によるものを計上している。

2 自力、融資、県営林、森林災害復旧事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む。

3 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(4) 補助人工造林実績

単位：ha

年度	区分	再造林	拡大造林	計
昭和	60	213	1,517	1,730
平成	2	135	1,023	1,158
	7	262	500	762
	12	63	126	189
	17	743	69	812
	20	864	38	902
	21	235	53	288
	22	111	37	148
	23	72	42	114
	24	77	42	119
	25	44	20	64
	26	43	26	69
	27	63	23	87
	28	97	28	125
	29	95	21	116
	30	75	14	89
令和	元	66	25	91
	2	102	20	122
	3	69	24	93
	4	121	26	146
	5	157	12	168
	6	159	8	167

- 注1 R元年度から、樹下植栽及び治山事業によるものを計上している。
 2 県営林、森林災害復旧事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む。
 3 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(5) 事業主体別分収造林実績

単位：ha

年度	区分	県	おかやまの森 整備公社	市町村	学校	森林組合	会社	個人 その他	その他	計
平成	12年以前	4,609	25,714	1,517	418	140	1,162	2,827	6,506	42,893
	13			7				4	115	126
	14			19					111	130
	15			3		3			90	96
	16			10					75	85
	17			14					87	101
	18			2					47	49
	19								44	44
	20								68	68
	21								59	59
	22								34	34
	23								45	45
	24								38	38
	25								108	108
	26								82	82
	27								59	59
	28								54	54
	29								39	39
	30								40	40
令和	元								69	69
	2								48	48
	3								36	36
	4								62	62
	5								62	62
	6								77	77
累計		4,609	25,714	1,572	418	143	1,162	2,831	8,055	44,504

- 注1 R元年度から、樹下植栽及び治山事業によるものを計上している。
 2 自力、融資、県営林、森林災害復旧事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む。
 3 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(6) 局別人工造林実績

単位：ha

年度	区分	備前	東備	備中	井笠	高梁	新見	美作	真庭	勝英	計
		昭和 60	127	105	13	59	186	384	341	302	354
平成 2	73	60	10	44	173	269	267	214	160	1,270	
7	98	41	10	50	119	188	222	167	104	999	
12	25	11	8	9	31	79	72	43	40	318	
19	18	9		12	22	165	511	325	265	1,327	
20	1	5	0	0	51	56	455	261	140	969	
21	29	17	0	1	32	47	147	65	9	347	
22	20	12	1	1	8	20	69	53	3	186	
23	37	14	0	0	8	23	58	13	13	164	
24	12	5	3	0	11	39	55	31	3	159	
25	13	74	4	1	7	23	47	15	8	192	
26	20	38	6		12	12	44	14	5	151	
27	23	25	3		18	25	36	21	4	155	
28	28	26	3	0	15	22	73	19	2	188	
29	41	17	3		7	20	56	20	2	166	
30	11	10		2	12	36	55	18	4	148	
令和 元	23	16			14	51	41	22	15	181	
2	17	12			21	52	45	13	15	174	
3	19	8	5		4	38	26	26	13	138	
4	36	11	5		16	89	37	12	20	226	
5	19	7	5		25	72	39	37	37	241	
6	28	0	5	0	20	74	52	26	42	247	

注1 R元年度から、樹下植栽及び治山事業によるものを計上している。

2 自力、融資、県営林、森林災害復旧事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む。

3 旧振興局単位で記載。

4 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(7) 被害別人工造林実績

単位：ha

年度	区分	干害		風害		雪害		森林病虫害等		一般災害		計
		実施市町村	面積	実施市町村	面積	実施市町村	面積	実施市町村	面積	実施市町村	面積	面積
昭和 60		30	111.87			4	12.35			7	3.21	127.43
平成 2		8	5.69	1	1.00					5	2.28	8.97
7		43	151.57			2	0.38	1	0.20	2	0.39	152.54
12		5	1.59	1	0.23			2	0.92			2.74
19		3	7.64	13	284.48							292.12
20				11	795.97	4	5.29					801.26
21		11	28.22									28.22
22		6	23.92									23.92
23		1	0.17			1	0.38	1	0.51			1.06
24		2	6.91									6.91
25												0.00
26												0.00
27												0.00
28												0.00
29												0.00
30												0.00
令和 元												0.00
2												0.00
3												0.00
4												0.00
5												0.00
6												0.00

注1 森林病虫害等には獣害を含む。

2 補助造林のみ計上(森林災害復旧事業を除く)。

2 特定森林造成事業実績

(1) 事業主体別実績

単位：ha

年度	区分	市町村	森林組合	その他	計
昭和	60	29.78	50.93	113.26	193.97
平成	2	4.37	24.69	26.81	55.87
	7	2.00	7.76	9.07	18.83
	12		3.12	0.84	3.96
	17	0.37	0.35		0.72
	20		0.50	0.75	1.25
	21		0.51	0.48	0.99
	22			0.17	0.17
	23				0.00
	24				0.00
	25				0.00
	26				0.00
	24				0.00
	25				0.00
	26				0.00
	27				0.00
	28				0.00
	29				0.00
	30				0.00
令和	元				0.00
	2				0.00
	3				0.00
	4				0.00
	5				0.00
	6		0.50		0.50

(2) 局別実績

単位：ha

年度	区分	備前	東備	備中	井笠	高梁	新見	美作	真庭	勝英	計
昭和	60	43.78	18.74	28.92	40.52			31.72		30.29	193.97
平成	2	7.15	5.40	13.79	29.53						55.87
	7	1.60	2.00	6.68	8.55						18.83
	12			0.20	3.76						3.96
	17			0.35	0.37						0.72
	20			0.75	0.50						1.25
	21			0.99							0.99
	22			0.17							0.17
	23										0.00
	24										0.00
	25										0.00
	26										0.00
	24										0.00
	25										0.00
	26										0.00
	27										0.00
	28										0.00
	29										0.00
	30										0.00
令和	元										0.00
	2										0.00
	3										0.00
	4										0.00
	5										0.00
	6									0.50	0.50

3 保全松林緊急保護整備事業実績

単位：ha

区分 年度	育成単層林整備			育成複層林整備			衛生伐	計
	人工造林	土壌改良	下刈	整理伐	改良	保育		
平成 15	3.00		19.11	1.00	69.80		100.30	193.21
16			5.56	1.70	68.41		71.85	147.52
17			4.00	1.10	56.75		97.27	159.12
18			3.00		55.00		53.50	111.50
19			2.00		45.80		43.00	90.80
20			1.00		47.50		37.50	86.00
21					19.31		19.00	38.31
22					10.15		17.00	27.15
23							17.30	17.30
24								0.00
25								0.00
26								0.00
24							15.00	15.00
25							8.00	8.00
26							11.00	11.00
27							8.00	8.00
28							3.00	3.00
29							3.00	3.00
30							3.00	3.00
令和 元								0.00
2								0.00
3								0.00
4								0.00
5								0.00
6								0.00

4 育成複層林整備実績

単位：ha, m

年度	区分	受光伐		樹下植栽	整理伐	改良	保育	作業路	計
		抜き伐り	枝払い						
平成	15	1.61		3.78		2.39	75.75		83.53
	16	0.23		3.60		1.49	72.40		77.72
	17	0.28		4.77		6.00	17.73		28.78
	18	0.35		0.51			23.40		24.26
	19						9.04		9.04
	20	1.00	0.62	0.50			4.32		6.44
	21			0.91			3.55		4.46
	22	0.74					4.25		4.99
	23	0.92		1.59			11.07		13.58
	24								0.00
	25								0.00
	26								0.00
	24			1.06			16.36		17.42
	25						6.26		6.26
	26			0.67			4.68		5.35
	27						3.40		3.40
	28			0.08	2.63		7.13		9.84
	29				5.00		8.86		13.86
	30	10.00	0.24		9.60		0.71		20.55
令和	元			0.25			4.50		4.75
	2				0.74		11.57		12.31
	3				8.70		5.89		14.59
	4				3.98		1.42		5.40
	5				4.06		0.92		4.98
	6				0.51				0.51

注1 松林保護樹林帯造成事業を除く。
 2 抜き伐りには、長伐期育成循環施業を含む。

5 保育実績

(1) 下刈・雪起こし実績（育成複層林整備を除く）

単位：ha

年度	区分	県	おかやまの森 整備公社	森林組合	協業体等	市町村	計
昭和	60		(29) 2,435	(41) 5,614	(54) 3,075	470	(124) 11,594
平成	2		(17) 4,300	(69) 4,075	(10) 690	341	(96) 9,406
	7		(52) 1,571	(90) 1,932	70	(9) 244	(151) 3,817
	12		(19) 773	(95) 1,353	65	105	(114) 2,296
	17		(18) 33	(66) 607	(4) 40	156	(88) 836
	20	22		(130) 2,777	(22) 27	(43) 208	(195) 3,034
	21			(18) 1,323	(83) 1,578	(1) 237	(103) 3,139
	22			(15) 1,772	(96) 930	(25) 217	(136) 2,919
	23			(67) 1,366	(218) 625	(92) 218	(377) 2,209
	24			(49) 864	(62) 346	(38) 163	(149) 1,373
	25	172		(36) 527	(12) 124	(17) 145	(65) 968
	26			(13) 265	(21) 167	(24) 122	(58) 554
	27			(14) 278	(11) 69	(40) 110	(65) 457
	28			221	98	(3) 39	(3) 358
	29			(8) 247	11	(17) 53	(25) 311
	30			(1) 250	(1) 66	(15) 39	(17) 355
令和	元			(2) 265	(4) 76	(6) 58	(11) 400
	2			(0) 310	90	(1) 45	(2) 444
	3			(0) 287	67	(3) 32	(3) 386
	4			(4) 286	(0) 60	(3) 27	(7) 373
	5			(3) 345	(4) 71	(2) 24	(10) 439
	6			312	(1) 98	28	(1) 438

注1 ()は雪起こしで外数。

2 協業体等には、森林施業計画作成主体、協定締結者を含む。

3 補助事業対象分のみ計上（県営林及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む）。

4 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(2) 除間伐実績（育成複層林整備を除く）

単位：ha

年度	区分	県	おかやまの森 整備公社	森林組合	協業体等	市町村	計
昭和	60		319	1,521	477	253	2,570
平成	2	157	1,450	1,223	60	340	3,230
	7	65	1,762	2,364	31	431	4,653
	12	45	1,984	2,386	71	346	4,832
	17	24	2,094	2,126	216	180	4,640
	20	67	1,330	1,056	213	117	2,783
	21	9	2,054	1,149	838	226	4,278
	22	1	1,993	910	748	117	3,769
	23	48	1,644	812	633	155	3,291
	24		1,458	1,023	520	277	3,279
	25		1,370	1,221	339	266	3,196
	26		1,420	1,746	174	296	3,636
	27		1,067	1,496	400	223	3,185
	28		1,461	1,402	136	126	3,124
	29		1,275	708	221	39	2,243
	30		1,204	684	472	88	2,448
令和	元		1,066	747	405	99	2,318
	2		923	781	326	123	2,152
	3		939	709	363	64	2,075
	4		1,059	674	364	101	2,199
	5		1,055	451	306	90	1,903
	6		960	727	310	46	2,043

注1 協業体等には、森林施業計画作成主体、協定締結者を含む。

注2 緑資源機構（森林農地整備センター）を除く。

注3 補助事業対象分のみ計上（県営林及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む）。

注4 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(3) 枝打ち実績（育成複層林整備を除く）

単位：ha

年度	区分	県	おかやまの森 整備公社	森林組合	協業体等	市町村	計
平成	7	16	1,672	1,847		282	3,817
	12	17	586	713		103	1,419
	17			539	38	77	654
	20			76	6	3	84
	21			34	49	7	91
	22			41	56	24	122
	23			34	53	43	130
	24		5	44	59	25	133
	25	14		22	21	30	87
	26		114	21	22	17	174
	27		36	24	22	24	106
	28			18	35		53
	29			59	2	5	66
	30			36	37	12	85
令和	元			48	26	2	76
	2			41	13		54
	3			46	12		58
	4			32	11		43
	5			27	6		33
	6			36	6		42

注1 協業体等には、森林施業計画作成主体、協定締結者を含む。

注2 緑資源機構（森林農地整備センター）を除く。

注3 補助事業対象分のみ計上（県営林及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む）。

注4 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(4) 機能増進保育実績

単位：ha

年度	区分	県	おokayamaの森 整備公社	森林組合	協業体等	市町村	計
平成	4	61		26		3	90
	5	70		146		144	360
	6	52		151		93	296
	7	49		59		32	140
	8	21		52		32	105
	9	40		32		107	179
	10	34		48		57	139
	11	26		44		138	208
	12	11		13		64	88
	13			8		80	88
	14	2		11		62	75
	15	4		2		72	78
	16	4		19		26	49
	17	6		14			20
	18	3		15			18
	19	2			28		30
	20			7	9		15
	21	59		0	36	3	98
	22	72	208	23	27	2	333
	23			1	12	13	26

- 注1 協業体等には、森林施業計画作成主体、協定締結者を含む。
 2 緑資源機構（森林農地整備センター）を除く。
 3 補助事業対象分のみ計上（県営林及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む）。
 4 H23年度はH22県繰越予算事業のみ。
 5 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

(5) 長期育成循環整備実績

単位：ha

年度	区分	誘導伐		樹下植栽	保育		計
		抜き伐り	枝払い		下刈	雪起こし	
平成	14	9					9
	15	4		10	1		15
	16	9		3	12	9	33
	17	6		5	4		15
	18	3		8	19		30
	19	8		4	29		41
	20	5			7		11
	21			4	11		14
	22				10		10
	23				7		7

- 注1 緑資源機構（森林農地整備センター）を除く。
 2 補助事業対象分のみ計上（県営林及び美しい森林づくり基盤整備交付金を含む）。
 3 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

6 造林作業路補助実績

単位：m

年度	区分	育成単層林整備	育成複層林整備	長期育成循環整備	計
昭和	60	19,009			19,009
平成	2	21,660			21,660
	7	20,350	2,954		23,304
	12	6,523	600		7,123
	17	28,858			28,858
	20	6,468			6,468
	21	24,726			24,726
	22	10,724			10,724
	23	70,130			70,130
	24	155,774			155,774
	25	179,500			179,500
	26	190,063			190,063
	27	130,105			130,105
	28	140,552			140,552
	29	103,112			103,112
	30	123,124			123,124
令和	元	132,354			132,354
	2	115,629			115,629
	3	125,707			125,707
	4	108,942			108,942
	5	108,979			108,979
	6	124,116			124,116

注1 治山事業及び美しい森林づくり基盤整備交付金によるものは計上していない。

2 県営林及び森林災害復旧事業を含む。

7 広葉樹造林の樹種別実績

単位：ha

年度	樹種																			計			
	クヌギ	キリ	ナラ類	ヤマザクラ	ケヤキ	クリ	ツバキ	ホオノキ	イチヨウ	ケグワ	ヤマモモ	トチノキ	キハダ	クスノキ	ヤマボウシ	カエデ類	エノキ	カシ類	シイ類		ネズミモチ	ヤシヤブシ類	その他
平成 15	4		6	7	7	1		1			4	2	1			1		3		1	16	6	60
16	10		9	6	10				1		4	1						2		2	10	5	60
17	53		62	41	96	7					4	9				11		5		1	15	19	323
18	52		75	50	80	29		1		2	4	6				19		6		1	14	7	346
19	80		108	90	121	28					4	6				7		3			17	8	472
20	69		89	81	141	28					3	4	1					3			8	30	457
21	11		21	28	25	3					3	0	0	0		2		4			9	8	117
22	3		9	23	3	0			0	0	3	2			0	4		1			6	2	56
23	4		9	20	3	1				0	4	1			0	0		3			7	2	53
24																							
25																							
26																							
24	4		11	15	1	1					4	0				2		4			5	1	49
25	4		15	18	2						5	1	1			1		5			9	4	65
26	1		2	5	1						1							1			5		16
27	1		2	5	0						1	1	0			1		1			1	2	16
28	1		2	4	1						2	1						1			2	0	14
29	1		3	6	1	0					1	1	0			0		1			1	0	17
30	1		1	2	1	0															0	1	6
令和 元	3		2	1	2																	1	8
2	4		4	3	0	1										1							13
3	1	0	0	1	0											0							2
4	5		2	2	0											2							11
5	2		3	4	2																	0	11
6	0		1	3																		0	5

- 注1 樹下植栽、改良、特定森林造成事業及び治山事業を含む。
 2 県営林、森林災害復旧事業、美しい森林づくり基盤整備交付金及び自力を含む。
 3 緑資源機構（森林農地整備センター）を除く。
 4 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

Ⅲ 流域森林総合整備事業実績

単位：ha, m

整理 番号	指定 年度	地域名	事業区分	実 績						
				7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計	
1	7	吉井川	単層林 整備	人工造林	123.59	85.25	81.43	105.14	73.92	469.33
				雪起こし	102.79	120.03	66.27	28.86	63.29	381.24
				下刈	1,052.80	795.44	655.78	612.17	542.08	3,658.27
				除間伐	1,929.88	1,378.83	1,387.05	1,384.07	1,172.98	7,252.81
				枝打ち	1,515.52	918.10	833.58	823.36	651.43	4,741.99
				作業路	(3,594)	(5,986)	(3,344)	(3,235)	(3,159)	(19,318)
			計	(3,594)	(5,986)	(3,344)	(3,235)	(3,159)	(19,318)	
			4,724.58	3,297.65	3,024.11	2,953.60	2,503.70	16,503.64		
			複層林 整備	受光伐	14.09	6.11	5.91	2.21	16.86	45.18
				樹下植栽	14.59	6.26	5.70	5.26	8.36	40.17
				保育	31.46	35.58	47.18	44.11	37.86	196.19
				作業路				(590)		(590)
			計				(590)		(590)	
			60.14	47.95	58.79	51.58	63.08	281.54		
			育成 天然林 整備	整理伐	6.71	3.78	2.40	11.80		24.69
				保育						
				作業路						
計	6.71	3.78	2.40	11.80		24.69				
機能増進保育					33.09	33.09				
修景林整備			13.63	7.14		20.77				
合 計	(3,594)	(5,986)	(3,344)	(3,825)	(3,159)	(19,908)				
4,791.43	3,363.01	3,092.44	3,016.98	2,599.87	16,863.73					

単位：ha, m

整理 番号	指定 年度	地域名	事業区分	整備計画 (5ヵ年)	実 績			
					12年度	13年度		
1	12	吉井川	育成 単層林 整備	整理伐	6.00			
				人工造林	321.00	31.22	27.16	
				単層林改良	5.00			
				保育・ 植栽	下刈	2,194.00	469.54	373.84
					雪起こし	302.00	38.32	64.60
					倒木起こし			
					除間伐	7,789.00	1,546.19	1,650.72
					枝打ち	4,085.00	449.65	374.94
				計	14,370.00	2,503.70	2,464.10	
				保育・ 天	下刈	25.00		
					雪起こし	1.00		
			除間伐		12.00			
			計	38.00				
			育成単層林作業路	(30,396)	(3,066)	(1,560)		
			計	(30,396)	(3,066)	(1,560)		
			14,740.00	2,534.92	2,491.26			
			育成 複層林 整備	整理伐	12.50			
				受光 伐	抜き伐り	65.50	3.16	3.21
					枝払い	22.00	1.70	
					計	87.50	4.86	3.21
				樹下植栽等	66.50	3.26	1.30	
				複層林改良	7.00			
				保育	下刈	334.00	46.93	55.22
					雪起こし	130.00	22.54	14.88
					除間伐	7.00		
					計	471.00	69.47	70.10
				保育・天 下刈				
育成複層林作業路	(2,800)							
計	(2,800)							
644.50	77.59	74.61						
機能増進保育	65.00	7.18	1.75					
機能増進保育作業路	1,200.00							
特定間伐	2,727.30	92.40	664.99					
特定間伐作業路	(13,000)							
計	(47,396)	(3,066)	(1,560)					
18,176.80	2,712.09	3,232.61						

単位：ha, m

整理 番号	指定 年度	地域名	事業区分	実 績						
				7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計	
2	7	旭川	単層林 整備	人工造林	155.10	104.00	78.72	98.14	80.45	516.41
				雪起こし	13.29	51.41	30.69	18.43	25.03	138.85
				下刈	894.24	842.71	729.27	643.94	610.82	3,720.98
				除間伐	311.53	321.14	242.80	199.78	171.39	1,246.64
				枝打ち	1,017.94	568.17	515.95	564.11	457.40	3,123.57
				作業路	(11,789)	(11,948)	(8,888)	(3,586)	(2,540)	(38,751)
			計	(11,789)	(11,948)	(8,888)	(3,586)	(2,540)	(38,751)	
			計	2,392.10	1,887.43	1,597.43	1,524.40	1,345.09	8,746.45	
			複層林 整備	受光伐	2.58	6.28	1.10	3.84	5.86	19.66
				樹下植栽	3.06	3.77	1.20	3.42	3.08	14.53
				保育	32.76	33.10	32.29	28.96	29.45	156.56
				作業路		(150)		(1,100)		(1,250)
			計	38.40	43.15	34.59	36.22	38.39	190.75	
			育成 天然林 整備	整理伐		1.06	0.38			1.44
				改良	13.58	7.19	7.44	3.19		31.40
				保育	4.13	3.37		2.96		10.46
				作業路	(990)					(990)
			計	(990)					(990)	
			計	17.71	11.62	7.82	6.15		43.30	
			機能増進保育	90.85	83.89	138.84	104.85	148.51	566.94	
機能増進保育作業路					(374)	(374)				
合 計	(12,779)	(12,098)	(8,888)	(4,686)	(2,914)	(41,365)				
計	2,539.06	2,026.09	1,778.68	1,671.62	1,531.99	9,547.44				

単位：ha, m

整理 番号	指定 年度	地域名	事業区分	整備計画 (5ヵ年)	実 績		
					12年度	13年度	
1	12	旭川	育成 単層林 整備	整理伐	7.00		
				人工造林	387.50	49.80	53.00
				単層林改良	12.00	2.13	1.95
				下刈	2,868.16	544.65	461.41
				雪起こし	151.40	28.65	14.51
				倒木起こし			
				除間伐	1,046.57	128.45	144.03
				枝打ち	2,224.08	301.41	282.06
				計	6,290.21	1,003.16	902.01
				下刈	8.00		
				雪起こし			
				除間伐			
			計	8.00			
			育成単層林作業路	(26,400)	(373)	(1,515)	
			計	(26,400)	(373)	(1,515)	
			計	6,704.71	1,055.09	956.96	
			育成 複層林 整備	整理伐	7.00		
				抜き伐り	26.00	2.36	
				受光枝払い	9.00	0.10	
				計	35.00	2.46	
				樹下植栽等	29.00	4.80	2.38
				複層林改良	17.00	4.98	2.10
				下刈	101.00	24.69	21.17
				雪起こし	25.00	5.31	6.24
				除間伐	12.02		
計	138.02	30.00		27.41			
保育・天 下刈	5.00						
育成複層林作業路							
計	231.02	42.24	31.89				
機能増進保育	520.00	69.13	87.13				
機能増進保育作業路	(1,870)	(708)	(812)				
特定間伐	210.00		10.86				
特定間伐作業路							
計	(28,270)	(1,081)	(2,327)				
合 計	7,665.73	1,166.46	1,086.84				

単位：ha, m

整理 番号	指定 年度	地域名	事業区分	実 績						
				7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計	
3	7	高梁川 下流	単層林 整備	人工造林	115.60	168.93	119.34	112.34	90.78	606.99
				雪起こし	33.43	107.60	69.70	50.23	58.35	319.31
				下刈	1,053.88	876.62	945.93	567.63	754.93	4,198.99
				除間伐	568.72	836.75	666.11	762.67	669.15	3,503.40
				枝打ち	571.79	365.28	261.35	492.79	402.26	2,093.47
				作業路	(1,867)	(5,112)	(750)	(4,006)	(3,500)	(15,235)
			計	(1,867)	(5,112)	(750)	(4,006)	(3,500)	(15,235)	
			計	2,343.42	2,355.18	2,062.43	1,985.66	1,975.47	10,722.16	
			複層林 整備	受光伐	1.64	4.48	2.99	1.58	0.52	11.21
				樹下植栽	1.64	4.20	3.09	1.34	0.92	11.19
				保育	16.14	21.37	20.18	19.89	16.49	94.07
				作業路			(620)			(620)
			計	19.42	30.05	26.26	22.81	17.93	116.47	
			育成 天然林 整備	整理伐						
				改良	3.42	1.65	4.73	4.65	1.17	15.62
				保育	0.17					0.17
				作業路						
			計	3.59	1.65	4.73	4.65	1.17	15.79	
			機能増進保育							
			合計	(1,867)	(5,112)	(1,370)	(4,006)	(3,500)	(15,855)	
合計	2,366.43	2,386.88	2,093.42	2,013.12	1,994.57	10,854.42				

単位：ha, m

整理 番号	指定 年度	地域名	事業区分	整備計画 (5ヵ年)	実 績			
					12年度	13年度		
1	12	高梁川 下流	育成 単層林 整備	整理伐				
				人工造林	404.00	59.22	71.67	
				単層林改良	3.00	2.12		
				保育・ 植栽	下刈	3,332.75	604.81	506.76
					雪起こし	358.00	43.29	9.08
					倒木起こし			
				除間伐	4,467.30	554.70	535.97	
				枝打ち	2,469.90	245.28	202.70	
				計	10,627.95	1,448.08	1,254.51	
				保育・ 天	下刈			
					雪起こし			
					除間伐			
			計					
			育成単層林作業路	(17,750)	(596)	(5,022)		
			計	(17,750)	(596)	(5,022)		
			計	11,034.95	1,509.42	1,326.18		
			育成 複層林 整備	整理伐	3.00			
				受光 伐	抜き伐り	7.50	0.33	
					枝払い	1.00		
					計	8.50	0.33	
				樹下植栽等	6.50	0.93	0.22	
				複層林改良	10.50			
				保育	下刈	42.50	12.60	7.21
					雪起こし	12.00	2.22	0.11
					除間伐			
				計	54.50	14.82	7.32	
				保育・天	下刈			
育成複層林作業路	(400)							
計	(400)							
計	83.00	16.08	7.54					
機能増進保育								
機能増進保育作業路								
特定間伐作業路	248.00	33.06	144.04					
計	(18,150)	(596)	(5,022)					
合計	11,365.95	1,558.56	1,477.76					

IV 広葉樹林整備特別対策事業実績

(勝山町)

単位：ha, m, 千円

区 分		実 績							
		11年度		12年度		13年度		計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
育成 単層林	人工造林								
	保 育								
	計								
育成 複層林	整 理 伐	1.70	1,193	1.15	807	1.68	1,244	4.53	3,244
	改 良	4.80	3,057	7.69	4,898	2.30	1,546	14.79	9,501
	樹下植栽	6.50	6,096	2.96	2,483	2.30	3,167	11.76	11,746
	保 育			5.17	1,113	3.81	1,069	8.98	2,182
	作 業 路	(1,200)	1,550			(1,200)	1,285	(2,400)	2,835
	計	(1,200)				(1,200)		(2,400)	
付 帯 施 設									
合 計		(1,200)	11,896	16.97	9,301	(1,200)	8,311	(2,400)	29,508
		13.00				10.09		40.06	

(西粟倉村)

単位：ha, m, 千円

区 分		実 績							
		11年度		12年度		13年度		計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
育成 単層林	人工造林	3.01	7,853					3.01	7,853
	保 育			2.00	389	3.02	848	5.02	1,237
	計	3.01	7,853	2.00	389	3.02	848	8.03	9,090
育成 複層林	整 理 伐								
	受 光 伐	6.00	2,241	4.80	1,793	12.07	5,079	22.87	9,113
	樹下植栽	3.00	2,079	2.40	1,663	1.92	1,492	7.32	5,234
	保 育								
	作 業 路	(400)	6,241	(600)	12,674	(550)	13,790	(1,550)	32,705
	計	(400)		(600)		(550)		(1,550)	
付 帯 施 設				1,400.00	4,785			1,400.00	4,785
合 計		(400)	18,414	(2,000)	21,304	(550)	21,209	(2,950)	60,927
		12.01		9.20		17.01		38.22	

V 森林空間総合整備事業実績

(建部町)

単位：ha, m, m², 箇所, 式, 千円

区 分		実 績							
		9年度		10年度		11年度		計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
森林空間整備	植 栽 等 (ha)	6.40	19,603	8.60	28,178	7.10	22,000	22.10	69,781
	除 間 伐 (ha)	3.50	12,685	1.70	333			5.20	13,018
	計	9.90	32,288	10.30	28,511	7.10	22,000	27.30	82,799
付帯施設整備	溪流路整備 岩組(箇所)			1	2,198			1	2,198
	林内作業場 木造(箇所)	1	6,878					1	6,878
	駐車場整備 砕石(m ²)					1,277	10,246	1,277	10,246
	防火施設整備 消火栓(箇所)					1	4,804	1	4,804
	標識類整備 木製(式)					1	4,400	1	4,400
	計	-	6,878	-	2,198	-	19,450	-	28,526
林内歩道等	林内歩道 W=1.5m			(347)	1,995	(261)	2,700	(608)	4,695
	森林空間作業路 W=2.0m	(686)	14,834	(747)	15,296	(397)	9,850	(1,830)	39,980
	計	(686)	14,834	(1,094)	17,291	(658)	12,550	(2,438)	44,675
合 計	計	-	54,000	-	48,000	-	54,000	-	156,000

(西栗倉村)

単位：ha, m, m², 箇所, 式, 千円

区 分		実 績							
		11年度		12年度		13年度		計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
森林空間整備	植 栽 等 (ha)	70.77	22,444	40.42	16,190	43.70	26,500	154.89	65,134
	作 業 路 W=3.0m	(450)	10,136	(1,576)	39,026	【740】 (740)	【15,714】 15,714	【740】 (2,766)	【15,714】 64,876
	計	-	32,580	-	55,216	-	【15,714】 42,214	-	【15,714】 130,010
付帯施設整備	休憩舎 (棟)					2	11,700	2	11,700
	防火施設整備 防火水槽(箇所)			1	3,500			1	3,500
	標識類整備 木製(式)					1	7,181	1	7,181
	計	-		-	3,500	-	18,881	-	22,381
林内歩道	W=1.5m			(1,496)	13,460	(2,058)	17,569	(3,554)	31,029
合 計	計	-	32,580	-	72,176	-	【15,714】 78,664	-	【15,714】 183,420

注 【 】は前年度からの繰越で内数。

(清音村)

単位：ha, m, m², 箇所, 式, 千円

区 分		実 績					
		12年度		13年度		計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
森林空間整備	植 栽 等 (ha)			【5.70】 29	【2,249】 14,208	【5.70】 29	【2,249】 14,208
	休憩舎 (棟)			【2】 2	【18,450】 18,450	【2】 2	【18,450】 18,450
付帯施設整備	駐車場整備 砕石(m ²)			【721】 721	【6,201】 6,201	【721】 721	【6,201】 6,201
	防火施設整備 防火水槽(箇所)			1	7,312	1	7,312
	標識類整備 木製(式)			1	2,723	1	2,723
	計	-		-	【24,651】 34,686	-	【24,651】 34,686
林内歩道	W=1.5m			【1,892】 (3,404)	【13,150】 21,956	【1,892】 (3,404)	【13,150】 21,956
合 計	計	-		-	【40,050】 70,850	-	【40,050】 70,850

注 【 】は前年度からの繰越で内数。

VI 林業地域総合整備事業実績

(加茂川町)

単位：ha

区 分	全体計画 (平成10～14年度)	実 績			
		10年度	11年度	12年度	13年度
森林整備 (除間伐・枝打ち)	230.00	43.54	29.89	24.65	34.74

Ⅶ 水土保全林整備事業実績

1 公的森林整備推進事業実績

単位：ha, m

事業区分		実 績					
		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	
育成 単層林 整備	整 理 伐						
	人 工 造 林						
	単 層 林 改 良						
	植栽型 保育	下 刈	331.26	173.65	32.64	20.11	4.40
		雪 起 こ し	1.75	4.80	8.75		2.00
		除 間 伐	1,543.35	1,613.10	1,782.46	1,788.31	1,617.79
		枝 打 ち	280.33	404.49	35.15		
		計	2,156.69	2,196.04	1,859.00	1,808.42	1,624.19
		天 然 更 新 型 保 育	下 刈				
	雪 起 こ し						
	除 間 伐						
	計						
	作 業 路						
計	2,156.69	2,196.04	1,859.00	1,808.42	1,624.19		
育成 複層林 整備	整 理 伐						
	人 工 林 整 理 伐					0.91	
	受光伐	抜 き 伐 り					
		枝 払 い					
		計					
	樹 下 植 栽 等 複 層 林 改 良	下 刈					
		雪 起 こ し					
		除 間 伐					
計							
作 業 路							
計					0.91		
長期育 成循環 整備	誘 導 伐						
	樹 下 植 栽						
	改 良						
	下 刈						
	雪 起 こ し						
	作 業 路						
	計						
機能増 進保育	抜 き 伐 り						
	枝 払 い						
	作 業 路						
	計						
特定 間伐	間 伐	33.33	14.88				
	作 業 路						
	計	33.33	14.88				
衛 生 伐							
合 計		2,190.02	2,210.92	1,859.00	1,808.42	1,625.10	

2 流域公益保全林整備事業実績

単位：ha, m

事業区分		実 績						
		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	
育成 単層林 整備	整 理 伐							
	人 工 造 林	174.42	85.88	133.55	117.38	28.62	8.44	
	単 層 林 改 良	3.14	1.24	5.75	1.59	4.52	0.68	
	植栽型 保育	下 刈	966.14	836.05	777.05	609.39	693.92	957.43
		雪 起 こ し	78.62	89.96	135.45	71.52	47.03	10.58
		同 木 起 こ し						
		除 間 伐	3,227.58	2,267.29	2,055.36	1,976.85	904.64	752.15
		枝 打 ち	1,133.57	534.44	523.20	568.09	205.32	131.76
		計	5,405.91	3,727.74	3,491.06	3,225.85	1,850.91	1,851.92
	天然 更新型 保育	下 刈		0.40		0.15	0.15	0.15
		雪 起 こ し	0.40					
		除 間 伐						
		計	0.40	0.40		0.15	0.15	0.15
		作 業 路	(5,423)	(1,948)	(4,520)	(1,060)		(2,400)
	計	(5,423)	(1,948)	(4,520)	(1,060)		(2,400)	
		5,583.87	3,815.26	3,630.36	3,344.97	1,884.20	1,861.19	
育成 複層林 整備	整 理 伐	1.20						
	人 工 林 整 理 伐					1.10	0.38	
	受光伐	抜 き 伐 り	5.14	1.61	0.23	0.28		
		枝 払 い						
		計	5.14	1.61	0.23	0.28		
	樹 下 植 栽 等	3.55	3.32	1.30	4.03	0.21		
	複 層 林 改 良	3.48	1.00		6.00			
	植栽型 保育	下 刈	54.57	47.59	36.13	1.05	14.32	2.20
		雪 起 こ し	13.73	20.30	25.51	12.10	5.43	
		除 間 伐	5.09		2.27			
		計	73.39	67.89	63.91	13.15	19.75	2.20
	天然 更新型 保育	下 刈						
		雪 起 こ し						
		除 間 伐						
	計							
	作 業 路							
	計	86.76	73.82	65.44	23.46	21.06	2.58	
長期育 成循環 整備	誘 導 伐	9.38	0.83	7.30	5.87	3.46	7.44	
	樹 下 植 栽		10.21		4.97	5.71		
	改 良							
	下 刈		0.83	10.21	0.99	15.03	6.10	
	雪 起 こ し			9.38				
	作 業 路	(1,084)		(240)				
	計	(1,084)		(240)				
		9.38	11.87	26.89	11.83	24.20	13.54	
機能増 進保育	抜 き 伐 り	74.49	76.47	48.79	20.49	14.54	28.19	
	枝 払 い							
	作 業 路	(473)						
	計	(473)						
		74.49	76.47	48.79	20.49	14.54	28.19	
特定 間伐	間 伐	1,281.14	692.56	936.83	482.27	205.38	325.58	
	作 業 路	(5,180)	(795)	(2,030)				
	計	(5,180)	(795)	(2,030)				
		1,281.14	692.56	936.83	482.27	205.38	325.58	
衛 生 伐								
合 計		(12,160)	(2,743)	(6,790)	(1,060)		(2,400)	
		7,035.64	4,669.98	4,708.31	3,883.02	2,149.38	2,231.08	

VIII 資源循環林整備事業実績

流域循環資源林整備事業実績

単位：ha, m

事業区分		実 績						
		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	
育成 単層林 整備	整 理 伐							
	人 工 造 林	32.33	26.85	9.06	13.54	1.61	0.54	
	単 層 林 改 良	0.28	0.19	4.03	0.35	0.20		
	植栽型 保育	下 刈	221.15	197.42	120.99	189.42	217.62	
		雪 起 こ し	12.39	28.21	31.65	16.16	12.27	
		除 間 伐	522.97	395.59	232.04	225.84	46.58	28.85
		枝 打 ち	171.23	80.97	68.18	85.63	12.69	16.16
		計	927.74	702.19	452.86	517.05	289.16	45.01
	天然 更新型 保育	下 刈	1.75	1.36	0.93	0.58		
		雪 起 こ し						
		除 間 伐						
	作 業 路		(1,700)					
	計	962.10	730.59	466.88	531.52	290.97	45.55	
	育成 複層林 整備	整 理 伐		5.03				
人 工 林 整 理 伐								
受光伐		抜 き 伐 り	0.52				0.35	
		枝 払 い						
		計	0.52				0.35	
樹 下 植 栽 等		0.37	0.36			0.19		
複 層 林 改 良								
植栽型 保育		下 刈	1.56	4.98	4.39	1.34	0.55	
		雪 起 こ し	0.10	2.88	0.54	3.24		
		除 間 伐						
		計	1.66	7.86	4.93	4.58	0.55	
天然 更新型 保育	下 刈							
	雪 起 こ し							
	除 間 伐							
作 業 路								
計	2.55	13.25	4.93	4.58	1.09			
長期育 成循環 整備	誘 導 伐		2.77	2.16	0.39			
	樹 下 植 栽			2.77	0.16	1.95		
	改 良							
	下 刈			1.53	2.93	4.21		
	雪 起 こ し							
	作 業 路							
計		2.77	6.46	3.48	6.16			
機能増 進保育	抜 き 伐 り		1.18					
	枝 払 い							
	作 業 路							
	計		1.18					
特定 間伐	間 業 伐	399.76	322.84	240.25	148.31	67.04	94.01	
	作 業 路	(1,836)						
	計	(1,836)						
衛 生 伐	399.76	322.84	240.25	148.31	67.04	94.01		
合 計	(1,836)	(1,700)						
	1,364.41	1,070.63	718.52	687.89	365.26	139.56		

Ⅸ 絆の森整備事業実績

(瀬戸内市)

単位：ha, m, 本, 棟, 千円

区分	構造規格	実績											
		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
全体計画調査													
共生林整備	樹木等の植栽・播種					95本	848	0.74	4,585				
	雑草木・不用木の除去												
	不良木の淘汰			4.82	2,233								
	枝葉の除去												
	ピオトープ 備	水辺環境整備											
	原植生回復整備												
付帯施設整備	駐車場整備												
	休憩施設整備												
	標識類整備												
	作業施設整備					1棟	3,719						
林内歩道等	林内歩道			(575)	1,489								
	絆の森作業路			(289)	485								
鳥獣害防止施設	用地取得等												
	立木竹取得												
合計		-		-	4,207	-	4,567	-	4,585	-		-	

(吉備中央町)

単位：ha, 千円

区分	構造規格	実績											
		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
全体計画調査													
共生林整備	樹木等の植栽・播種												
	雑草木・不用木の除去												
	不良木の淘汰	1.82	981										
	枝葉の除去												
	ピオトープ 備	水辺環境整備											
	原植生回復整備												
付帯施設整備	駐車場整備												
	休憩施設整備												
	標識類整備												
	作業施設整備												
林内歩道等	林内歩道												
	絆の森作業路												
鳥獣害防止施設	用地取得等												
	立木竹取得												
合計		-	981	-		-		-		-		-	

(真庭市)

単位：ha, m, m², 箇所, 式, 千円

区分	構造規格	実績											
		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
全体計画調査													
共生林整備	樹木等の植栽・播種			0.10	60								
	雑草木・不用木の除去	3.97	1,364			2.35	1,004						
	不良木の淘汰	1.56	840										
	枝葉の除去												
	ピオトープ 備	水辺環境整備											
	原植生回復整備												
付帯施設整備	駐車場整備	砕石	3	483	543	631							
	休憩施設整備	木造	1	5,590									
	標識類整備				1式	643							
	作業施設整備												
林内歩道等	林内歩道	W=1.5m	(2,220)	3,378	(800)	864							
	絆の森作業路												
鳥獣害防止施設	用地取得等		1,540	3,760									
	立木竹取得												
合計		-	15,415	-	2,198	-	1,004	-		-		-	

(西栗倉村)

単位：ha, m, m², 式, 千円

区分	構造規格	実績											
		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
全体計画調査													
共生林整備	樹木等の植栽・播種			1.56	2,506	4.00	3,523	1.00	1,096				
	雑草木・不用木の除去	3.02	499	3.02	503	4.58	573	8.71	1,380	5.06	124	5.06	630
	不良木の淘汰	39.72	16,818	6.85	1,452	31.09	5,981	13.90	2,399	5.00	401		
	枝葉の除去	9.86	4,182	1.04	309								
	ピオトープ 水辺環境整備 備原植生回復整備												
付帯施設整備	駐車場整備												
	休憩施設整備												
	標識類整備							1式	1,524				
林内歩道等	作業施設整備												
	林内歩道					(483)	309	(1,400)	1,172				
鳥獣害防止施設	絆の森作業路	W=3.0m	(470)	6,985	(460)	1,069	(250)	969	(350)	572			
	用地取得等	立木竹取得											
合 計		-	28,484	-	5,839	-	12,993	-	8,143	-	525	-	630

(倉敷市)

単位：ha, m, m², 本, 棟, 箇所, 式, 千円

区分	構造規格	実績											
		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
全体計画調査													
共生林整備	樹木等の植栽・播種			【4.14】	【8,943】								
	雑草木・不用木の除去			3.85	8,106	1.85	4,575	3.98	5,895	1.39	2,252		
	不良木の淘汰			4.50	482	7.99	1,108	9.84	1,453	13.82	1,889		
	枝葉の除去												
	ピオトープ 水辺環境整備 備原植生回復整備												
付帯施設整備	駐車場整備												
	休憩施設整備												
	標識類整備							1	950				
林内歩道等	作業施設整備												
	林内歩道							(348)	1,454				
鳥獣害防止施設	絆の森作業路			【1,066】	【7,057】								
	用地取得等	立木竹取得			(568)	2,674	(181)	3,507					
合 計		-		-	【16,000】	-	9,191	-	9,752	-	4,141	-	

注 【 】は前年度からの繰越で外数。

X 里山エリア再生交付金実績

単位：ha, m

区 分		実 績					
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
育成単層林整備	人工造林	再 造 林	20.30	23.73	29.40	27.21	【4.81】
		拡 大 造 林	18.51	18.36	13.86	15.69	【5.86】
		(伐採前)特殊地拵					
		小 計	38.81	42.09	43.26	42.90	【10.67】
	単 層 林 改 良						
	整 理 伐						
	植栽型保育	下 刈	570.81	992.32	1,156.08	1,246.31	【12.19】
		雪 起 こ し	34.11	4.17	32.04	45.81	【40.14】
		枝 打 ち 等	154.10	131.15	22.17	8.90	【11.14】
		倒 木 起 こ し					
		除 間 伐	839.35	836.11	802.19	784.70	【227.14】
		特 定 高 齢 級 間 伐					
		小 計	1,598.37	1,963.75	2,012.48	2,085.72	【290.61】
	天然更新	下 刈					
		雪 起 こ し					
		除 間 伐					
		特 定 高 齢 級 間 伐					
小 計							
長 期 間 作 業 路							
簡 易 作 業 路							
計					【301.28】		
		1,637.18	2,005.84	2,055.74	2,128.62		

単位：ha, m

区 分		実 績					
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
育 成 複 層 林 整 備	受 光 伐	抜 き 伐 り					
		枝 払 い			0.62		
		小 計			0.62		
	樹 下 植 栽 等		0.11				
	改 良	改 良					
		播 種					
		植 栽					
		地 表 か き お こ し					
		小 計					
	整 理 伐						
	人 工 林 整 理 伐						
	植 栽 型 保 育	下 刈		0.99	0.95	0.11	
		雪 起 こ し	3.10	2.10	0.80	0.56	【0.56】
		倒 木 起 こ し					
		除 間 伐					
		小 計	3.10	3.09	1.75	0.67	【0.56】
	天 然 更 新	下 刈					
		雪 起 こ し					
		除 間 伐					
		小 計					
	長 期 間 作 業 路						
	簡 易 作 業 路						
計		3.21	3.09	2.37	0.67	【0.56】	

単位：ha, m

区 分		実 績				
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
機能増進保育	除 伐					
	抜 き 伐 り	2.93			36.34	【36.78】
	枝 払 い					
	小 計	2.93			36.34	【36.78】
	長 期 間 作 業 路					
	簡 易 作 業 路				(17,065)	【(5,583)】
	計	2.93			(17,065)	【(5,583)】 【36.78】
合 計	1,643.32	2,008.93	2,058.11	(17,065)	【(5,583)】 【338.62】	

注 【 】は前年度からの繰越で外数。

X I 森林環境保全整備事業実績

1 公的森林整備推進事業実績

単位：ha, m

区 分		実 績				
		19年度	20年度	21年度	22年度	
育成 単層 林 整 備	人工造林	再 造 林				
		拡 大 造 林				
		(伐採前)特殊地拵				
		小 計				
	単 層 林 改 良					
	整 理 伐			0.89	0.66	
	植栽型 保育	下 刈				
		雪 起 こ し				
		枝 打 ち 等				
		倒 木 起 こ し				
		除 間 伐	723.43	361.38	1,672.34	1,690.87
		特 定 高 齢 級 間 伐				
		小 計	723.43	361.38	1,672.34	1,690.87
	天然更新	下 刈				
		雪 起 こ し				
		除 間 伐			11.30	
		特 定 高 齢 級 間 伐				
		小 計			11.30	
	長 期 間 作 業 路					
	簡 易 作 業 路					
計		723.43	362.27	1,684.30	1,690.87	

単位：ha, m

区 分		実 績				
		19年度	20年度	21年度	22年度	
育成 複層 林 整備	受光伐	抜 き 伐 り				
		枝 払 い				
		小 計				
	樹 下 植 栽 等					
	改良	改 良				
		播 種				
		植 栽				
		地 表 か き お こ し				
		小 計				
	整 理 伐					
	人 工 林 整 理 伐		1.12	0.52	0.66	2.50
	植栽型 保育	下 刈				
		雪 起 こ し				
		倒 木 起 こ し				
		除 間 伐				
		小 計				
	天然更新	下 刈				
		雪 起 こ し				
		除 間 伐				
		小 計				
長 期 間 作 業 路						
簡 易 作 業 路						
計		1.12	0.52	0.66	2.50	

単位：ha, m

区 分		実 績					
		19年度	20年度	21年度	22年度		
長期育成循環整備	誘導伐	抜き伐り					
		枝 払 い					
		小 計					
		樹 下 植 栽 等					
		長期育成循環改良					
	植栽型保育	下 刈					
		雪 起 こ し					
		倒 木 起 こ し					
		除 間 伐					
		小 計					
	天然更新	下 刈					
		雪 起 こ し					
		除 間 伐					
		小 計					
		長 期 間 作 業 路					
		簡 易 作 業 路					
		計					
	機能増進保育		除 伐				
			抜き伐り				182.11
			枝 払 い				
		小 計				182.11	
		長 期 間 作 業 路					
		簡 易 作 業 路					
		計				182.11	

単位：ha, m

区 分	実 績			
	19年度	20年度	21年度	22年度
団 地 間 伐				
そ の 他 森 林 整 備				
路 網 整 備				
付 帯 施 設 整 備				
防 火 施 設 整 備				
林 床 保 全 整 備				
溪 流 林 (路) 整 備				
用 地 等 取 得				
鳥 獣 害 防 止 施 設				
そ の 他 整 備				
合 計	724.55	362.79	1,684.96	1,875.48

注1 【 】は前年度からの繰越で外数。

注2 漁場保全関連特定森林整備事業、農業用水水源地域保全整備事業を含む。

注3 県営林事業を除く。

注4 平成22年度は、農山漁村地域整備交付金で実施。

2 流域育成林整備事業実績

単位：ha, m

区 分		実 績					
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
育 成 単 層 林 整 備	人工造林	再 造 林	21.65	22.67	164.03	【69.20】	【65.19】
		拡 大 造 林	23.38	23.86	28.01	【26.92】 2.56	【32.66】
		(伐採前)特殊地拵					
		小 計	45.03	46.53	192.04	【96.12】 2.56	【97.85】
	単 層 林 改 良	0.68	5.25	6.18	【6.21】 3.19	【15.51】	
	整 理 伐						
	植栽型保育	下 刈	1,434.16	1,852.57	1,875.21	2,896.21	【1,852.00】
		雪 起 こ し	11.36	162.83	57.26	【95.96】	【376.63】
		枝 打 ち 等	209.19	61.67	81.76	【110.49】	【121.31】
		倒 木 起 こ し					
		除 間 伐	1,052.37	1,104.31	1,062.77	【613.73】 652.85	【910.73】
		特 定 高 齢 級 間 伐					
		小 計	2,707.08	3,181.38	3,077.00	【820.18】 3,549.06	【3,260.67】
	天然更新	下 刈	0.15				
		雪 起 こ し					
		除 間 伐					
		特 定 高 齢 級 間 伐					
		小 計	0.15				
	長 期 間 作 業 路						
	簡 易 作 業 路	(2,400)	(875)	(5,915)	【(1,235)】	【(4,841)】	
計	(2,400)	(875)	(5,915)	【(1,235)】 【922.51】	【(4,841)】 【3,374.03】		
	2,752.94	3,233.16	3,275.22	3,554.81			

単位：ha, m

区 分		実 績					
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
育成 複層 林整備	受光伐	抜き伐り		1.00		【0.74】	【0.42】
		枝払い					【1.10】
		小計		1.00		【0.74】	【1.52】
	樹下植栽等			0.50	0.91		
	改良	改良					
		播種					
		植栽					
		地表かきおこし					
		小計					
	整理伐						
	人工林整理伐		1.39	0.90		0.31	
	植栽型 保育	下刈	2.20	1.15	1.20	2.67	【0.91】
		雪起こし					【0.42】
		倒木起こし					
		除間伐					【1.60】
		小計	2.20	1.15	1.20	2.67	【2.93】
	天然更新	下刈					
		雪起こし					
		除間伐					
		小計					
	長期間作業路						
	簡易作業路						
	計		3.59	3.55	2.11	【0.74】 2.98	【4.45】

単位：ha, m

区 分		実 績					
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
長期育成循環整備	誘導伐	抜き伐り	7.91	4.65			
		枝払い					
		小計	7.91	4.65			
	樹下植栽等		3.93		3.51		
	長期育成循環改良						
	植栽型保育	下刈	10.31	6.62	8.35	7.83	【7.44】
		雪起こし					
		倒木起こし					
		除間伐					
		小計	10.31	6.62	8.35	7.83	【7.44】
	天然更新	下刈					
		雪起こし					
		除間伐					
		小計					
	長期間作業路						
簡易作業路							
計		22.15	11.27	11.86	7.83	【7.44】	
機能増進保育	除伐						
	抜き伐り		28.19	15.40	2.61	【15.82】 25.80	【26.48】
	枝払い						
	小計		28.19	15.40	2.61	【15.82】 25.80	【26.48】
	長期間作業路						
	簡易作業路			(1,933)	(680)	【(1,913)】	【(6,359)】
	計		28.19	(1,933)	(680)	【(1,913)】 【15.82】 25.80	【(6,359)】 【26.48】

単位：ha, m

区 分		実 績				
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
団 地 間 伐	団 地 間 伐	349.70	395.63	608.74	【505.50】 8.54	【478.38】
	簡 易 作 業 路				【(1,812)】	【(11,490)】
	そ の 他 森 林 整 備					
	路 網 整 備					
	付 帯 施 設 整 備					
	防 火 施 設 整 備					
	林 床 保 全 整 備					
	溪 流 林 (路) 整 備					
	用 地 等 取 得					
	鳥 獣 害 防 止 施 設					
	そ の 他 整 備					
合 計		(2,400)	(2,808)	(6,595)	【(4,960)】	【(22,690)】
		3,156.57	3,659.01	3,900.54	【1,444.57】 3,599.96	【3,890.78】

注1 【 】は前年度からの繰越で外数。

注2 漁場保全関連特定森林整備事業、農業用水水源地域保全整備事業を含む。

注3 県営林事業を除く。

3 森林環境保全直接支援事業実績

単位：ha, m, 本

区 分		実 績								
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
育成 単層 林整 備	人工造林	再 造 林	【60.90】 19.94	【59.37】 9.62	【21.45】 33.23	90.30	【3.25】 52.48	【84.12】 14.40	【58.10】 73.11	【64.81】 74.14
		拡 大 造 林	【18.94】 2.22	【12.66】 0.22	【14.15】 10.91	20.04	【0.31】 23.72	【21.89】 3.73	【8.78】 2.87	【4.90】 3.15
		特 殊 地 帯								
		小 計	【79.84】 22.16	【72.03】 9.84	【35.60】 44.14	110.34	【3.56】 76.20	【106.01】 18.13	【66.88】 75.98	【69.71】 77.29
	樹下植栽等(改良)			【0.25】						
	下 刈	【307.65】 2.85	【354.91】	398.54	444.18	386.39	【373.13】	439.27	437.95	
	雪 起 こ し	【24.57】 0.70	【16.95】	【0.17】		3.49	【6.89】	9.54	0.73	
	倒 木 起 こ し		【0.17】							
	枝 打 ち	【47.84】 17.99	【59.07】 25.94	【31.80】 43.96	54.33	57.59	【36.87】 5.82	33.17	41.97	
	除 伐	分 収 林								
		上 記 以 外	【77.16】 48.56	【83.58】 14.06	【34.45】 64.67	62.92	52.30	【39.93】 5.81	31.40	48.55
		小 計	【77.16】 48.56	【83.58】 14.06	【34.45】 64.67	62.92	52.30	【39.93】 5.81	31.40	48.55
	保 育 間 伐	分 収 林	145.49	64.14	【36.24】 71.64	【98.52】	【7.98】 69.55	【29.86】 153.29	【13.00】 144.93	【51.45】 69.47
		上 記 以 外	【18.66】 16.16	【54.48】 47.18	【19.65】 41.70	43.28	【5.46】 34.01	【31.50】 12.04	66.55	114.89
		小 計	【18.66】 161.65	【54.48】 111.32	【55.89】 113.34	【98.52】 43.28	【13.44】 103.56	【61.36】 165.33	【13.00】 211.48	【51.45】 184.36
間 伐	分 収 林	【390.00】 478.00	【503.79】 424.52	【808.07】 149.66	【780.84】 43.26	【623.87】 237.98	【622.18】 253.57	【493.51】 403.80	【450.71】 388.84	
	上 記 以 外	【423.65】 309.92	【807.11】 203.78	【256.09】 828.94	【509.67】 613.97	【771.27】 272.50	【705.49】 345.11	【449.44】 299.40	【386.20】 532.78	
	小 計	【813.65】 787.92	【1,310.90】 628.30	【1,064.16】 978.60	【1,290.51】 657.23	【1,395.14】 510.48	【1,327.67】 598.68	【942.95】 703.20	【836.91】 921.62	
更新伐(整理伐)	【43.22】 21.42	【2.21】	【2.99】		【0.31】					
計	【1,412.59】 1,063.25	【1,954.30】 789.46	【1,225.31】 1,643.25	【1,389.03】 1,372.28	【1,412.45】 1,190.01	【1,951.86】 793.77	【1,022.83】 1,504.04	【958.07】 1,712.47		

単位：ha, m, 本

区 分		実 績									
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度		
育成 複層 林整備 備	樹下植栽等 改良	樹下植栽等			【0.25】						
		樹下植栽等 (長期育成循環施業)									
		改 良	改 良								
			播 種								
			植 栽								
			地表かきおこし								
		長期育成 循環施業									
	小 計			【0.25】							
育成 複層 林整備 備	下 刈 雪 起 こ し 倒 木 起 こ し 枝 打 ち 除 伐 保 育 間 伐 間 伐 更 新 伐 小 計 計	下 刈	【2.92】	【0.71】	1.06	0.14	0.18	【0.14】			
		雪 起 こ し	【3.74】								
		倒 木 起 こ し									
		枝 打 ち	【0.43】 0.83	【0.24】		3.85	2.37	【0.48】	0.29		
		除 伐	【0.11】 0.83		3.44	7.58	3.34		0.63		
		保 育 間 伐									
		間 伐						0.80			
		更 新 伐	整 理 伐	5.00	【9.60】			【8.70】	【3.10】	4.06	
			人工林整理伐				0.74		0.88		0.51
			長期育成循環施業		10.00						
			そ の 他								
		小 計	5.00	【9.60】 10.00		0.74	【8.70】	【3.10】 0.88	4.06	0.51	
		計	【7.20】 6.66	【10.55】 10.00	【0.25】 4.50	12.31	【8.70】 5.89	【3.72】 1.68	4.98	0.51	
森林作業道等整備		【65,835】 21,708	【59,974】 48,046	【67,352】 49,742	【62,579】 51,567	【78,987】 44,009	【71,923】 33,541	【54,367】 50,593	【57,465】 61,895		
付帯 施設 整備	鳥獣害防止施設 (獣害防護柵)(m)	【1,586】 (4,412)	【1,114】 (1,795)	(1,657)	(1,681)	(2,108)	【6,690】 (1,912)	【8,359】 (3,816)	【8,793】 (10,075)		
	鳥獣害防止施設 (食害防護資材)(本)							【1,480】	(60)		
	荒廃竹林整備										
	林内作業場及び 林内かん水施設整備										
	林床保全整備										
合 計	森林整備(ha)	【1,419.79】 1,069.91	【1,964.85】 799.46	【1,225.56】 1,647.75	【1,389.03】 1,384.59	【1,421.15】 1,195.90	【1,955.58】 795.45	【1,022.83】 1,509.02	【958.07】 1,712.98		
	森林作業道(m)	【65,835】 21,708	【59,974】 48,046	【67,352】 49,742	【62,579】 51,567	【78,987】 44,009	【71,923】 33,541	【54,367】 50,593	【57,465】 61,895		

注1 【 】は前年度からの繰越で外数。

注2 県営林事業を除く。

注3 平成25年度までの除伐は保育間伐が含まれる。

4 環境林整備事業実績

単位：ha, m

区 分		実績						元年度	
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
育成 単層 林 整備	人工造林	再 造 林							
		拡 大 造 林							
		特 殊 地 帯							
		小 計							
	樹下植栽等(改良)								
	下 刈	【0.78】	【0.22】						
	雪 起 こ し								
	倒 木 起 こ し								
	枝 打 ち								
	除 伐	【15.55】							
	保 育 間 伐		【90.99】	112.12	【61.43】	【57.46】	【56.30】	203.93 155.68	
	間 伐	【138.09】	【37.71】	21.72	【2.43】		8.90		
	更 新 伐 (整 理 伐)								
計	【154.42】	【128.92】	133.84	【63.86】	【57.46】	【56.30】	203.93 164.58		
育成 複層 林 整備	樹下植栽等 改良	樹 下 植 栽 等							
		樹 下 植 栽 等 (長期育成循環施業)							
		改 良	8.00	【8.00】					
		播 種							
		植 栽							
		地表かきおこし							
		長 期 育 成 循 環 施 業							
小 計	8.00	【8.00】							

単位：ha, m

区 分		実績							
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
育 成 複 層 林 整 備	下 刈								
	雪 起 こ し								
	倒 木 起 こ し								
	枝 打 ち								
	除 伐								
	保 育 間 伐								
	間 伐								
	更 新	整 理 伐							
		人 工 林 整 理 伐							
	伐	長 期 育 成 循 環 施 業							
		そ の 他							
	小 計								
計		8.00	【8.00】						
森 林 作 業 道 等 整 備									
衛 生 伐		【8.00】	【3.00】	【8.00】	【3.00】	【3.00】	3.00		
付 帯 施 設 整 備	鳥 獣 害 防 止 施 設		(389)						
	荒 廃 竹 林 整 備								
	林 内 作 業 場 及 び 林 内 かん 水 施 設 整 備								
	林 床 保 全 整 備								
合 計	森 林 整 備 (ha)	【162.42】 8.00	【139.92】	【8.00】 133.84	【66.86】	【60.46】 203.93	【56.30】 167.58		
	森 林 作 業 道 (m)								

注1 【 】は前年度からの繰越で外数。

注2 県営林事業を除く。

注3 平成25年度までの除伐は保育間伐が含まれる。

5 特定機能回復事業実績

単位：ha, m

区 分		実 績						
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
育成 単層 林 整備	人工造林	再 造 林						
		拡 大 造 林						
		特 殊 地 拵						
		小 計						
	樹下植栽等(改良)							
	一貫作業						0.50	
	下刈							
	雪起こし							
	倒木起こし							
	枝打ち							
	除伐							
	保育間伐							
	間伐							
	更新伐(整理伐)							
計						0.50		
育成 複層 林 整備	樹下植栽等	樹下植栽等						
		樹下植栽等 (長期育成循環施業)						
		改良	改 良					
			播 種					
			植 栽					
			地表かきおこし					
			長期育成 循環施業					
小 計								

単位：ha, m

区 分		実 績						
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
育 成 複 層 林 整 備	下刈							
	雪起こし							
	倒木起こし							
	枝打ち							
	除伐							
	保育間伐							
	間伐							
	更 新 伐	整理伐						
		人工林整理伐						
		長期育成循環施業						
		その他						
小計								
計								
森林作業道等整備								
衛生伐								
付 帯 施 設 整 備	鳥獣害防止施設 (獣害防護柵)(m)						(527)	
	鳥獣害防止施設 (食害防護資材)(本)							
	荒廃竹林整備							
	林内作業場及び 林内かん水施設整備							
	林床保全整備							
合 計	森林整備(ha)						0.50	
	森林作業道(m)							

注1 【 】は前年度からの繰越で外数。

ⅩⅡ 農山漁村地域整備交付金（森林整備事業）実績

1 機能回復整備事業実績

単位：ha, m, 本

区 分		実 績						
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
花粉発生源対策促進事業	花粉発生源植替え (伐倒・搬出)	12.83	12.70	14.46	【5.24】 20.58	【17.13】 12.17	【9.10】 13.46	
	花粉発生源植替え (植栽)	11.33	11.99	13.40	【4.02】 18.25	【14.28】 11.07	【7.55】 11.83	
	付帯施設等整備	林木被害防止施設等整備 (獣害防護柵)(m)	1,676.3	5,936.0	5,636.0	【1,142.3】 7,051.8	【4,066.3】 2,087.3	【912.4】 1,358.8
		林木被害防止施設等整備 (食害防護資材)(本)					【900】 1,710	【2,800】 2,000
	森林作業道整備	1,383	1,483	2,711	【654】 2,824	【2,894】 1,125	【1,742】 3,014	

注1 【 】は前年度からの繰越で外数。

XⅢ 森林災害復旧造林実績

1 平成16年台風第23号による風倒木被害地の事業別復旧実績

単位：ha

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	計
森林災害復旧事業	82	914	768	599	—	2,363
造林指定被害地造林	23	277	241	242	276	1,059
被害地造林	2	4	1	7	1	15
事業間伐	—	249	250	169	83	751
風倒木応急対策事業	134	—	—	—	—	134
風倒木危険箇所解消促進事業	—	—	—	54	12	66
治山事業	5	48	45	77	33	208
計	246	1,492	1,305	1,148	405	4,596
累計	246	1,738	3,043	4,191	4,596	
復旧率(%)	5	38	66	91	100	

XIV 間伐実績

1 間伐事業実績

(1) 第1期間伐計画（昭和56年度～昭和60年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	5ヶ年 計画	実 績					5ヶ年 進捗率(%)	
		56年度	57	58	59	60 計		
間伐促進総合対策事業	8,500	2,000	2,082	1,950	1,900	1,940	9,872	116
間伐促進対策事業 (単 県)	7,500	1,506	1,174	1,195	918	746	5,539	74
造 林 事 業	11,000	1,292	943	1,450	1,817	2,570	8,072	73
そ の 他 (融 資 ・ 自 力 等)	1,500	246	1,718	1,749	1,979	1,444	7,136	476
合 計	28,500	5,044	5,917	6,344	6,614	6,700	30,619	107

(2) 第2期間伐計画（昭和60年度～平成元年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実 績					5ヶ年 進捗率(%)	
	60年度	61	62	63	元 計		
森林地域活性化緊急 対 策 事 業	1,850 (1,940)	2,850 (3,480)	2,880 (3,430)	3,400 (3,420)	3,400 (3,458)	14,380 (15,728)	109
間伐促進対策事業 (単 県)	850 (746)	600 (460)	630 (311)	400 (212)	400 (193)	2,880 (1,922)	67
造 林 事 業	2,200 (2,570)	2,300 (1,521)	2,500 (2,225)	2,600 (2,505)	2,700 (2,718)	12,300 (11,539)	94
そ の 他 (融 資 ・ 自 力 等)	1,900 (1,444)	1,900 (1,379)	1,740 (841)	1,450 (840)	1,450 (405)	8,440 (4,909)	58
合 計	6,800 (6,700)	7,650 (6,840)	7,750 (6,807)	7,850 (6,977)	7,950 (6,774)	38,000 (34,098)	90

(注) () は実績

(3) 第3期間伐計画（平成2年度～平成6年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実 績					5ヶ年 進捗率(%)	
	2年度	3	4	5	6 計		
B 造 林 事 業	3,000 (3,020)	3,100 (1,766)	3,300 (2,129)	3,500 (3,303)	3,600 (2,271)	16,500 (12,489)	76
C 間伐促進対策強化 対 策 事 業	2,900 (3,042)	2,800 (2,796)	2,600 (1,944)	2,400 (1,897)	2,300 (1,194)	13,000 (10,873)	84
E 間伐促進対策事業	400 (141)	400 (101)	400 (86)	400 (107)	400 (82)	2,000 (517)	26
そ の 他	700 (597)	700 (929)	700 (872)	700 (812)	700 (773)	3,500 (3,983)	114
合 計	7,000 (6,800)	7,000 (5,592)	7,000 (5,031)	7,000 (6,119)	7,000 (4,320)	35,000 (27,862)	80

(注) () は実績

(4) 第4期間伐計画（平成7年度～平成11年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実			績			5ヶ年 進捗率(%)
	7年度	8	9	10	11	計	
B 造林事業	2,500 (2,764)	2,500 (2,595)	2,500 (2,797)	2,500 (2,998)	2,500 (2,026)	12,500 (13,180)	105
C 流域総合間伐 実施事業	1,100 (1,134)	1,100 (1,042)	1,100 (1,075)	1,100 (1,216)	1,100 (1,002)	5,500 (5,469)	99
E 県産優良材 育成強化事業	400 (194)	400 (181)	400 (111)	400 (0)	400 (0)	2,000 (486)	24
そ の 他	2,800 (2,592)	2,800 (2,351)	2,800 (1,706)	2,800 (2,161)	2,800 (1,755)	14,000 (10,565)	75
合 計	6,800 (6,684)	6,800 (6,169)	6,800 (5,689)	6,800 (6,375)	6,800 (4,783)	34,000 (29,700)	87

(注) 1 () は実績

(注) 2 平成10年度以降の流域総合間伐実施事業は水土保持森林緊急間伐事業である。

(5) 第5期間伐計画（平成12年度～平成16年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実			績			5ヶ年 進捗率(%)
	12年度	13	14	15	16	計	
造林事業	5,900 (5,979)	5,900 (6,511)	5,900 (7,117)	6,000 (5,577)	5,900 (5,395)	29,600 (30,579)	103
治山事業	800 (887)	840 (873)	840 (1,001)	850 (1,056)	850 (889)	4,180 (4,706)	113
そ の 他	1,700 (1,035)	1,810 (1,018)	1,810 (849)	1,700 (1,489)	1,800 (1,904)	8,820 (6,295)	71
合 計	8,400 (7,901)	8,550 (8,402)	8,550 (8,967)	8,550 (8,122)	8,550 (8,188)	42,600 (41,580)	98

(注) 1 () は実績

(注) 2 「造林事業」には県営林の国庫補助事業造林事業分を含む。

(注) 3 「その他」とは、機構造林、融資造林、森林保全再生事業、市町村単独事業、自力等である。

(6) 第6期間伐計画（平成17年度～平成19年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実			績		3ヶ年 進捗率(%)
	17年度	18	19	計		
造林事業 (国庫)	4,400 (4,660)	4,400 (3,709)	4,400 (3,041)	13,200 (11,410)	86	
治山事業 (国庫)	850 (473)	850 (406)	850 (190)	2,550 (1,069)	42	
森林保全再生事業 (森づくり県民税)	500 (559)	500 (1,045)	500 (1,526)	1,500 (3,130)	209	
そ の 他	1,550 (1,315)	1,550 (1,130)	1,650 (1,243)	4,750 (3,688)	78	
合 計	7,300 (7,007)	7,300 (6,290)	7,400 (6,000)	22,000 (19,297)	88	

(注) 1 () は実績

(注) 2 「その他」とは、機構造林、融資造林、市町村単独事業、自力等である。

(7) 第7期間伐計画（平成20年度～平成24年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実 績					計	5ヶ年 進捗率(%)
	H20	H21	H22	H23	H24		
造 林 事 業 (国 庫)	3,000 (2,725)	3,400 (4,201)	3,400 (3,985)	3,400 (3,204)	3,400 (3,247)	16,600 (17,362)	105
森 林 保 全 再 生 事 業 (森 づ くり 県 民 税)	1,600 (1,656)	1,200 (1,176)	1,200 (1,036)	1,200 (959)	1,200 (1,057)	6,400 (5,884)	92
そ の 他	1,400 (1,648)	1,400 (1,828)	1,400 (3,343)	1,400 (3,255)	1,400 (1,152)	7,000 (11,226)	160
合 計	6,000 (6,029)	6,000 (7,205)	6,000 (8,364)	6,000 (7,418)	6,000 (5,455)	30,000 (34,471)	115

(注) 1 () は実績

(注) 2 造林事業には、機能増進保育の抜き伐り、長期育成循環整備の誘導伐等を含む。

(注) 3 四捨五入の関係で計が合わない。

(注) 4 「その他」とは、治山事業、県営林、森林農地センター造林、市町村単独事業、自力等である。

(8) 第8期間伐計画（平成25年度～令和元年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実 績						計	進捗率 (%)	
	H25	H26	H27	H28	H29	H30			
造 林 事 業 (国 庫)	3,200 (3,196)	3,200 (3,636)	3,200 (3,185)	3,200 (3,124)	3,200 (2,243)	3,000 (2,448)	3,000 (2,396)	22,000 (20,229)	92
森 林 保 全 再 生 事 業 お か や ま 元 気 な 森 づ くり 推 進 事 業 (森 づ くり 県 民 税)	1,200 (946)	1,200 (769)	1,200 (890)	1,200 (809)	1,200 (534)	870 (697)	870 (369)	7,740 (5,014)	65
そ の 他	1,000 (1,291)	1,000 (541)	1,000 (1,257)	1,000 (1,457)	1,000 (954)	730 (1,137)	730 (831)	6,460 (7,467)	116
合 計	5,400 (5,434)	5,400 (4,946)	5,400 (5,332)	5,400 (5,390)	5,400 (3,730)	4,600 (4,282)	4,600 (3,595)	36,200 (32,710)	90

(注) 1 () は実績

(注) 2 「その他」とは、森林整備加速化・林業再生事業、治山事業等である。

(9) 21おかやま農林水産プラン間伐計画（令和元年度～令和5年度）と実績

(単位：ha, %)

区 分	実 績					計	進捗率 (%)	実 績 R6
	R元	R2	R3	R4	R5			
造 林 事 業 (国 庫)	3,500 (2,732)	3,700 (2,608)	3,700 (2,405)	3,700 (2,438)	3,700 (2,070)	18,300 (12,253)	67	(2,177)
お か や ま 元 気 な 森 づ くり 推 進 事 業 (森 づ くり 県 民 税)	470 (369)	400 (381)	300 (289)	200 (180)	200 (112)	1,570 (1,330)	85	(63)
そ の 他	630 (495)	700 (653)	800 (607)	900 (535)	900 (352)	3,930 (2,642)	67	(250)
合 計	4,600 (3,595)	4,800 (3,641)	4,800 (3,301)	4,800 (3,153)	4,800 (2,534)	23,800 (16,225)	68	(2,490)

(注) 1 () は実績

(注) 2 「その他」とは、治山事業等である。

(注) 3 R6は実績のみ集計。

(10) 局別間伐実績（過去5カ年）

(単位：ha)

区 分	実 績					備考
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
備 前	259	228	219	146	160	
東 備	132	157	149	105	132	
備 中	42	39	29	27	17	
井 笠	75	79	68	66	53	
高 梁	121	167	151	110	132	
新 見	647	618	636	495	469	
美 作	829	792	814	721	607	
真 庭	955	743	659	489	571	
勝 英	581	478	428	376	349	
合 計	3,641	3,301	3,153	2,534	2,490	

(11) 齢級及び樹種別間伐実績（令和6年度）

(単位：ha, %)

区分	齢 級 別									樹 種 別			
	3 齢級	4 齢級	5 齢級	6 齢級	7 齢級	8 齢級	9 齢級	10 齢級以上	合計	スギ	ヒノキ	その他	合計
面積(ha)	119	103	67	53	137	287	374	1,349	2,490	276	2,163	51	2,490
比率(%)	5	4	3	2	6	12	15	54	100	11	87	2	100

2 水土保全森林緊急間伐実施事業（B項）

年度		平成10年度	平成11年度	平成12年度
区分	路線数	7路線	6路線	1路線
	延長	4,295m	4,170m	1,250m

(注) 水土保全森林緊急間伐実施事業のうち作業路のみの実績である。

3 水土保全森林緊急間伐対策事業（C項）

年度		平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
区分					
基幹作業道整備		1路線 379m	1路線 459m	2路線 801m	2路線 840m
高能率機械導入	プロセッサ(1)			タワーヤード(1)	
	クレーン付トラック(1)		グラップル(1)	クレーン付トラック(1)	—

4 流域総合間伐実施事業（B項）

年度		平成7年度	平成8年度	平成9年度
区分	路線数	3路線	4路線	1路線
	延長	2,981.1m	2,932m	1,000m

(注) 流域総合間伐実施事業のうち作業路のみの実績である。

5 流域総合間伐実施事業実績 (C項)

区分 \ 年度	平成7年度	8	9
基幹作業道整備	3路線 2,433.1m	1路線 300m	1路線 681m
高能率機械導入	クレーン付トラック(1) グラップル(1) 林内作業車(3)	バックホウ(2) 選木機(1)	—

6 県産優良材育成強化事業実績 (E項)

区分 \ 年度	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
保育間伐作業 (ha)	107	82	194	181	111	—	—	—	—	—	—	—
作業道開設 (m)	18,953	17,848	14,397	10,126	7,277	1,100	3,080	11,547	22,815	26,175	26,917	22,934
施設整備	チェンソー (台)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	林内作業車 (台)	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	モノケーブル集材機(台)	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
	剥皮機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
枝打ち	—	—	161	140	200	151	121	125	126	125	125	125
つる切り	—	—	14	51	28	13	10	—	—	—	—	—

(注) 平成6年度までは間伐促進対策事業である。

7 間伐等森林整備促進対策事業実績 (C項)

区分 \ 年度	平成14年度	15	16	17	18	19
作業道開設	3路線 1,797m	3路線 1,410m	1路線 651m	1路線 509m	—	—
基幹作業道開設	1路線 631m	1路線 500m	1路線 439m	1路線 463m	1路線 427m	1路線 170m
施設整備 (機械導入)	—	—	—	— (2台)	— (4台)	— (2台)
区分 \ 年度	平成20年度					
作業道開設	—					
基幹作業道開設	—					
施設整備 (機械導入)	— (2台)					

8 森林保全再生事業実績 (C・E項)

(おかやま森づくり県民税充当事業)

年度 区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
間伐 (ha)	715.60	558.87	1,044.43	1,525.82	1,056.08	576.42	582.47	392.82	456.59	346.08
作業道整備 (m)	-	22,599	28,309	38,311	46,245	49,916	42,795	45,864	51,083	62,192
スギ間伐材搬出 (m3)	5,543	1,480	1,937	6,879	6,979	7,263	6,611	8,155	10,157	37,218
(ha)	(138.40)	(36.87)	(33.99)	(102.92)	(94.77)	(120.85)	(123.14)	(141.75)	(158.94)	(508.24)

9 CO2吸収源対策緊急間伐事業実績 (C・E項)

(おかやま森づくり県民税充当事業)

年度 区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
間伐 (ha)	600.41	600.01	453.04	566.01	600.00	600.00

10 おかやま元気な森づくり推進事業実績

(おかやま森づくり県民税充当事業)

年度 区分	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
間伐 (ha)	890.19	808.86	533.99	697.45	368.59	339.33	263.27	148.49	88.56	47.82
作業道整備 (m)	54,763	46,415	33,938	31,605	95,670	134,105	149,624	162,810	205,051	175,338
スギ間伐材搬出 (m3)	21,189	24,257	19,046	22,343	34,414	42,732	35,933	37,782	29,818	32,466
(ha)	(254.37)	(203.54)	(167.57)	(184.61)	(303.05)	(361.29)	(288.24)	(299.31)	(241.60)	(229.57)
その他 (ha)	128.21	193.09	225.05	126.50	116.73	123.88	104.98	130.97	134.07	94.87

XV 優良種苗の確保

1 林木の品種改良

(1) 次代検定林の設定実績

(単位：箇所)

樹種 年度	精 英 樹 ス ギ (挿 木)	〃 (挿 木)	耐 雪 性 ス ギ (挿 木)	精 英 樹 ヒ ノ キ	耐 や せ 地 性 ヒ ノ キ	精 英 樹 ア カ マ ツ	精 英 樹 ク ロ マ ツ	抵 抗 性 ア カ マ ツ	計
	昭和 44	1					1		
45	1					1			2
46	1					2			3
47	2					3			5
48	2					2	1		5
49	2					2			4
50	2			1		1	1		5
51	1			2			1		4
52	1			3					4
53	1			4					5
54		1		2					3
55	1	1		1					3
56	1	1	1						3
57	1	1	1						3
58	1		1	1					3
59				2					2
60				2					2
61				2					2
62				2					2
63				2					2
平成 元				2					2
2				2					2
3				2					2
4				2					2
5					1			1	2
6								1	1
7								2	2
計	18	4	3	32	1	12	3	4	77

(2) 精英樹等の選抜

選 抜 区 分	選 抜 年 度	選 抜 本 数 (ク ロ ー ン)							摘 要
		スギ	ヒノキ	アカマツ	クロマツ	ケヤキ	ケグワ	計	
精 英 樹	S30～38年度	89	22	35	6			152	
雪 害 抵 抗 性	S45年度	45						45	
マツノザイセンチュウ 抵 抗	S53～60年度			[8] 19				[8] 19	
耐 や せ 地 性 ヒノキ	S58～60年度		10					10	
有 用 広 葉 樹	H11～17年度					20	5	25	
少 花 粉 スギ	H14～20年度	10						10	
少 花 粉 ヒノキ	H19年度		(3) 11					(3) 11	

(注) 1 [] は林木育種センターの実施分で外数

2 () は他県の開発分で外数

(3) 採種園・採穂園の現況

区 分			設 定 年 度	面 積 (ha)	摘 要	
採 穂 園	森 林 研 究 所	ス ギ	精英樹 (場内)	S52～54年度 H7改良	0.20	107クローン (少花粉10品種含む)
			耐雪性 (場内)	H7年度	0.10	45クローン
			少花粉 (場内)	H18年度	0.01	11クローン
	H20年度	0.13		10クローン		
	民 間	ス ギ	精英樹	S44～52年度	3.18	採穂台木として民間へ配布した精英樹16クローン15,921本、遠藤系5クローン5,750本を1ha当たり4,000本として換算した面積である。
			遠藤系5クローン	S44～52年度	1.15	
計				4.77		
採 種 園	森 林 研 究 所	スギ	少花粉 (場内)	S56年度	1.70	10クローン
		ヒノキ	少花粉 (場内)	S38～56年度	11.74	9クローン
		アカマツ	マツノザイセンチュウ 抵 抗 性 (場内)	S60年度	1.00	36クローン(ランダム)
				H12年度	0.50	12クローン
				H23年度	0.18	5クローン(ランダム)
				R2年度	0.50	9クローン(ランダム)
クロマツ	マツノザイセンチュウ 抵 抗 性 (場内)	S62年度	0.50	28クローン		
計				16.12		

2 母樹・母樹林の現況（令和7年11月末現在）

(1) 林業種苗法に基づく母樹・母樹林

(単位：ha)

区分	スギ			ヒノキ	アカマツ	クロマツ	合計
	採種	採穂	計				
特別母樹林	国有林	11.84		11.84			11.84
	公有林	10.51		10.51			10.51
	私有林	3.11		3.11			3.11
	計	25.46		25.46			25.46
育種母樹林	国有林						
	公有林	1.70	0.40	2.10	11.74	4.86	19.20
	私有林						
	計	1.70	0.40	2.10	11.74	4.86	19.20
普通母樹林	国有林						
	公有林						
	私有林	3.10	3.61	6.71	50.40	9.08	66.19
	計	3.10	3.61	6.71	50.40	9.08	66.19
合計	国有林	11.84		11.84			11.84
	公有林	12.21	0.40	12.61	11.74	4.86	29.71
	私有林	6.21	3.61	9.82	50.40	9.08	69.30
	計	30.26	4.01	34.27	62.14	13.94	110.85

- (注) 1 特別母樹林とは、特に優良な種穂の採種に適する樹木の集団で農林水産大臣が指定
 2 育種母樹林とは、優良な種穂の採種に適する樹木の集団を育種により育成されたもので知事が指定
 3 普通母樹林とは、優良な種穂の採種に適する樹木の集団で育種以外のもので知事が指定

(2) 優良種苗確保事業実施要領に基づく母樹・母樹林

(単位：ha)

樹種 区分		ケヤキ	ブナ	ミズナラ	イチョウ	トチノキ	ヤマザクラ	ホオノキ	オニグルミ	クリ	ウワミズザクラ	計
		有用母樹	国有林	—	—	—	—	—	—	—	—	—
葉樹林	公有林	0.62	86.50	—	—	5.10	0.10	0.65	0.13	1.00	0.01	94.11
	私有林	0.50	1.00	5.10	0.20	—	—	3.04	1.50	0.42	—	11.76
	計	1.12	87.50	5.10	0.20	5.10	0.10	3.69	1.63	1.42	0.01	105.87

3 種苗生産

(1) 林業種苗法に基づく生産事業者及び配布事業者数

年度	生産事業者講習会 修了者数(累計)	生産事業者			配布事業者数 (年度末現在数)	備考
		登録数	廃止届数	年度末 現在登録数		
10	3 (1, 135)	2	2	339	83	
15	2 (1, 144)	1	2	298	83	
20	2 (1, 156)	2	52	248	83	
25	0 (1, 161)	0	2	179	37	
26	2 (1, 163)	0	1	178	37	
27	2 (1, 165)	3	2	179	32	
28	4 (1, 169)	1	15	165	33	
29	0 (1, 169)	2	2	165	33	
30	4 (1, 173)	0	1	164	33	
元	7 (1, 180)	2	5	161	33	
2	2 (1, 182)	1	0	162	33	
3	6 (1, 188)	1	2	161	33	
4	7 (1, 195)	1	13	149	31	
5	12 (1, 207)	3	1	151	31	
6	13 (1, 220)	6	1	156	31	

(2) 経営体別生産者数、苗畑面積

(単位 員数：人、面積：ha)

経営体 年度	県		市町村		森林組合		一般生産者		その他		計	
	員数	面積	員数	面積	員数	面積	員数	面積	員数	面積	員数	面積
昭和 50	1	1.37			8	3.84	487	92.54	2	0.65	498	98.40
60	1	0.51			6	1.76	329	86.49	3	0.95	339	89.71
平成 元	1	0.19			5	0.99	224	45.61	3	1.08	233	47.87
5	1	0.07			2	0.35	164	40.28	3	1.53	170	42.23
10	1	0.15			1	0.10	120	31.57			122	31.82
11							110	29.85			110	29.85
12							92	22.00			92	22.00
13							82	18.91			82	18.91
14							74	14.06			74	14.06
15							70	15.91			70	15.91
16							66	21.21			66	21.21
17							61	28.98			61	28.98
18							52	28.89			52	28.89
19							45	26.88			45	26.88
20							40	14.61			40	14.61
21							35	11.12			35	11.12
22							33	10.37			33	10.37
23							27	10.79			27	10.79
24							27	8.92			27	8.92
25							23	8.12			23	8.12
26							22	8.86			22	8.86
27							18	6.90			18	6.90
28							18	7.45			18	7.45
29							18	5.11			18	5.11
30							16	6.80			16	6.80
令和 元							16	6.36			16	6.36
2							15	5.27			15	5.27
3							17	4.09			17	4.09
4							13	2.53			13	2.53
5							15	1.74			15	1.74
6							14	1.05			14	1.05

(注) 面積は育苗面積

(3) 経営規模別生産者数、苗畑面積

(単位 員数：人、面積：ha)

経営規模		年度		平成											令和					
		昭和50	昭和60	元	5	10	15	20	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6
1,000m ² 未満	員数	252	145	125	74	54	22	12	8	9	7	5	7	5	5	4	7	7	11	12
	面積	12.98	7.88	7.01	3.95	2.97	0.86	0.63	0.36	0.45	0.37	0.21	0.28	0.24	0.22	0.16	0.27	0.29	0.45	0.48
1,000 ～5,000	員数	201	152	82	66	52	35	25	12	9	8	10	9	8	8	8	8	5	3	2
	面積	39.77	30.65	16.35	11.94	12.68	5.76	6.18	2.83	2.10	2.14	2.27	1.83	2.06	2.08	2.14	1.94	1.11	0.58	0.57
5,000 ～10,000	員数	22	22	16	21	9	8	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2			
	面積	15.54	14.31	11.87	14.43	6.61	3.25	0.91	0.60	0.52	0.53	0.86	0.99	0.66	0.60	1.44	1.88			
10,000 ～30,000	員数	23	17	10	9	7	5	1	2	2	2	2	1	2	2	1		1	1	
	面積	30.11	25.66	12.64	11.91	9.56	6.04	2.30	4.33	2.49	3.86	4.11	2.01	3.85	3.47	1.54		1.14	0.70	
30,000 ～50,000	員数		3					1		1										
	面積		11.21					4.59		3.30										
50,000 m ² 以上	員数																			
	面積																			
計	員数	498	339	233	170	122	70	40	23	22	18	18	18	16	16	15	17	13	15	14
	面積	98.40	89.71	47.87	42.23	31.82	15.91	14.61	8.12	8.86	6.90	7.45	5.11	6.80	6.36	5.27	4.09	2.53	1.73	1.05

(注) 面積は育苗面積

(4) 樹種別県営種子採取及び需給状況

(単位：kg)

樹種	年度 区分	昭和		平成		平成		平成		平成		平成		令和		令和		令和		令和	
		50	60	元	5	10	15	20	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	
スギ	採取量	39.0	9.0	4.0	6.0	1.4	1.0	1.0	2.7	1.0	2.8	2.2	1.9	4.5	13.7	8.4	19.8	11.8	9.9	7.1	
	払出量	26.4	8.3	10.3	8.2	5.9	0.7	1.6	2.7	2.8	2.0	2.2	1.9	6.7	5.7	3.7	14.1	18.0	12.2	6.1	
	廃棄量							0.3				0.5	0.2				0.8		1.2	0.4	
	貯蔵量	59.4	1.7	1.3	6.0	8.1	1.3	1.9	3.9	2.1	2.9	2.5	2.5		8.0	12.6	17.5	11.3	7.8	8.5	
ヒノキ	採取量	189.0	391.5	181.0	258.0	138.2	85.0	30.0	78.7	15.1	196.5	42.0	83.4	23.1	109.4	35.9	77.1	31.6	323.4	11.9	
	払出量	903.9	781.4	254.3	149.0	106.7	48.0	52.5	69.8	56.0	70.5	61.0	63.1	55.0	62.2	73.7	90.7	43.4	64.7	84.6	
	廃棄量						68.3					1.9	3.1	0.5	1.5	23.7	7.4	0.8	0.5	7.0	
	貯蔵量	1,184.9	110.0	106.7	335.7	419.4	143.0	8.3	61.4	20.5	146.5	128.5	145.7	113.3	159.0	97.5	73.4	60.8	319.1	239.4	
アカマツ	採取量	13.0	1.5	3.0	1.5	0.6															
	払出量	46.9	5.9	1.9	2.5	0.3															
	廃棄量															2.0					
	貯蔵量	105.9		2.8	1.6	8.2	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0						
抵抗性 アカマツ	採取量						1.4	1.4	6.4	5.0	6.2	4.7	3.5	1.9	2.4	2.9	1.2	1.0	0.8	0.1	
	払出量						2.0	1.6	2.3	2.4	3.0	2.2	2.1	1.7	1.4	1.4	0.9	1.0	0.9	2.3	
	廃棄量											0.2	1.6		0.2	1.1			0.1		
	貯蔵量						2.0	1.6	5.8	8.4	11.6	13.9	13.7	13.9	14.7	15.1	15.4	15.4	15.2	13.0	
クロマツ	採取量	27.0	5.0	3.0	3.0	3.8	1.0	1.0	1.1	0.5	2.8	3.9	0.4	0.1	0.1	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0	
	払出量	10.9	3.2	3.0	1.7	0.7	2.2	0.3	0.6	8.7	2.5	4.7	2.0	2.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	
	廃棄量						1.0								0.0	0.4			0.0		
	貯蔵量	18.0	1.8	2.2	6.7	12.9	2.0	3.5	11.6	3.4	3.7	2.8	1.2	1.1	1.1	0.8	0.8	0.6	0.5	0.2	
計	採取量	268.0	407.0	191.0	268.5	144.0	88.4	33.4	88.9	21.6	208.3	52.8	89.2	29.5	125.6	47.5	98.1	44.4	334.2	19.13	
	払出量	988.1	798.8	269.5	161.4	113.5	52.9	56.0	75.4	69.9	78.0	70.1	69.1	65.6	69.5	79.0	105.9	62.6	77.9	93.30	
	廃棄量						69.6						2.6	4.9	0.5	1.7	27.1	8.1	0.8	1.8	7.35
	貯蔵量	1,368.2	113.5	113.0	350.0	448.6	150.3	17.3	84.7	36.4	166.7	149.6	165.1	130.3	184.7	126.1	110.2	88.1	342.5	261.02	

(注) 1 平成5年度までの払出量には、廃棄量を含む。
2 四捨五入等のため、計が合わない場合がある。

(5) 樹種別原苗生産状況

(単位：千本)

年度	樹種	スギ	ヒノキ	アカマツ	抵抗性 アカマツ	クロマツ	計	備考	
昭和	50	631	(15,800) 23,238	(717) 717		(416) 416	(16,933) 25,002		
	60	175	(7,449) 9,404	(37) 37		(55) 55	(7,541) 9,671		
平成	元	90	(4,000) 5,137	(137) 137		(101) 101	(4,238) 5,465		
	5	60	(2,322) 2,812	(15) 15		(14) 14	(2,351) 2,901	ヒノキ原苗6cm上を含む	
	10		2,606	8		8	(0) 2,622		
	15		1,022		74	1	(0) 1,097		
	20		1,020		32	1	(0) 1,053		
	25		1,059		98	7	(0) 1,164		
	26		860		54	1	(0) 915		
	27		752		33	1	(0) 786		
	28		789		30	1	(0) 820		
	29	72	1,146		90	4	(0) 1,312		
	30	104	1,244		103	3	(0) 1,454		
	令和	元	132	1,477		75	15	(0) 1,699	
		2	111	907		68	30	(0) 1,116	
		3	119	1,498		67	5	(0) 1,689	
4		162	1,165		63	15	(0) 1,405		
5		135	1,118		60	10	(0) 1,323		
6		63	1,106		41	2	(0) 1,212		

(注) 1 H5以前の()は民苗で内数。それ以降はすべて民苗。

2 県苗組の生産計画の対象となったもの。

(6) 樹種別山行苗生産状況

(単位：千本)

年度	樹種	スギ			ヒノキ	アカマツ	抵抗性 アカマツ	クロマツ	カラマツ	クヌギ	肥料木 その他	計
		実生	さし木	小計								
昭和	50	(3) 208	1,462	(3) 1,670	(21) 10,806	584		364		10	(25) 990	(49) 14,424
	60	126	464	(0) 590	6,974	22		96		95	(44) 367	(44) 8,144
平成	元	70	237	(0) 307	4,083	103		92	15	26	(77) 323	(77) 4,949
	5	16	218	(0) 234	3,246	13		18	8	13	(51) 117	(51) 3,649
	10	12	61	(0) 73	1,970	9		8	2	20	(168) 144	(168) 2,226
	15	7	36	(0) 43	847	29	48	58		22	(21) 149	(21) 1,196
	20	27	74	(0) 101	1,672	4	74	14		82	(248) 496	(248) 2,443
	25		6	6	23							29
	25	5	43	(0) 48	826		75	3		49	(36) 213	(36) 1,214
	26		13	13	88							101
	26	1	34	(0) 35	775		61	9		49	(11) 161	(11) 1,090
	27		12	12	114							126
	27	3	44	(0) 47	835		52	2		13	(13) 58	(13) 1,007
	28		14	14	104							118
	28	45	37	(0) 82	663		85	30		18	91	(0) 969
	29	5	39	44	211							255
	29	2	37	(0) 39	650		51	1		13	104	(0) 858
	30	10	30	40	288							328
	30	0	22	(0) 22	371		55	2		16	50	(0) 516
令和	元	16	16	32	333		1			0		366
	元	10	29	(0) 39	540		30	2		20	78	(0) 709
	2	31	20	51	367		0					418
	2	3	20	(0) 24	444		41	2		38	107	(0) 655
	3	52	20	72	409		8					490
	3	1	26	(0) 27	392		40	2		30	67	(0) 558
	4	74	31	105	648		15					769
	4	3	23	(0) 26	369		34	3		10	13	(0) 454
	5	74	0	74	595		23					692
	5	0	8	(0) 8	173		16	3		6	37	(0) 242
	6	63	0	63	769		5					836
	6	0	3	(0) 3	65		6	2		12	27	(0) 115

(注) 1 () はポット苗で外数。H24年度以降の上段斜字はコンテナ苗で外数

2 生産量には県苗組の生産計画対象外で、養苗者が独自に採種し育成した苗を含む。

(7) 樹種別山行苗需要状況

(単位：千本)

年度	樹種	スギ	ヒノキ	アカマツ	抵抗性 アカマツ	クロマツ	カラマツ	クヌギ	肥料木 その他	計
昭和	50	(3) 1,581	(21) 13,474	562		338	19	10	(25) 987	(49) 16,971
	60	560	6,484	65		100	24	197	(43) 294	(43) 7,724
平成	元	297	4,158	83		100	18	27	(77) 211	(77) 4,894
	5	200	3,812	12		18	8	13	(51) 117	(51) 4,180
	10	73	1,943	5		8	2	20	(168) 147	(168) 2,198
	15	35	840	22	48	54		22	(21) 146	(21) 1,167
	20	74	1,014	4	62	6		52	(1) 140	(1) 1,352
	25	5	19							24
		46	731		47	1		15	(1) 69	(1) 909
	26	11	87							98
		32	747		61	1		5	43	889
	27	12	114							126
		43	568		48	1		5	31	696
	28	11	94							105
		31	451		41	1		4	25	553
	29	41	117							158
		36	463		28	0		7	13	547
	30	27	194							221
		22	371		43	1		3	16	456
令和	元	31	224		1			0		256
	2	51	207		0					258
		21	331		27	2		11	23	415
	3	34	274		8					316
		5	306		33	0		9	16	368
	4	68	668		4					740
		4	204		19	2		9	12	251
	5	57	595		17					669
		2	150		11	0		6	33	202
	6	63	714		5					781
		2	65		5	0		3	12	87

(注) () はポット苗で外数。H24年度以降の上段斜字はコンテナ苗で外数

(8) 樹種別山行苗県外移出入状況

(単位：千本)

年度	樹種	スギ	ヒノキ	アカマツ	抵抗性 アカマツ	クロマツ	カラマツ	クヌギ	肥料木 その他	計
昭和	50	(49) 48	2,668			(7)	19			(56) 2,735
	60		(229)	43		4	3	(2)		(231) 50
平成	元	(10)	75	(20)		8			(95)	(125) 83
	5	(40) 6	566							(40) 572
	10		(27)							(27) 0
	15	(8)	(7)	(7)		(4)			(3)	(29) 0
	20	(11)		(1)	(6)					(18) 0
	25	(40)	(272)		(1)					(313) 0
	26	(22)	(275)		(1)					(298) 0
	27	(26) 6	(95)		(2)	(1)			(2)	(126) 6
	28	(7)	(49)		(9)				(2)	(67) 0
	29	(27)	(87)		(2)			(1)		(117) 0
	30	(3)	(110)		(19)					(132) 0
令和	元		(152)		(5)	(0)				(157) 0
	2	(5)	(93)		(3)					(100) 0
	3	(25)	(58)		(3)					(86) 0
	4	(5)	(77)		(0)			(1)		(82) 0
	5	(15)	(23) 27		(4)			(0)	(0)	(42) 27
	6	(1) 2	(7)		(0)				(1)	(9) 2

(注) () は移出量

XVI 森林保険

1 森林保険契約実績

(単位：面積：ha, 金額：千円)

年 度	新規・継続加入			収 保 入 料
	件数	面積	保険金額	
平成 15	477	5,108	7,864,592	62,077
20	578	3,470	5,582,092	65,648
21	529	3,165	4,383,437	43,164
22	518	3,362	4,139,336	36,309
23	434	3,116	4,477,444	41,543
24	497	3,407	4,514,093	40,009
25	415	3,261	4,261,101	35,847
26	396	3,234	4,305,288	35,869
27	467	3,451	4,570,442	37,304
28	468	3,517	4,965,392	42,537
29	414	2,339	3,621,545	30,975
30	477	2,477	3,503,047	29,118
令和 元	387	1,953	3,199,008	31,055
2	343	2,190	3,590,545	34,499
3	384	2,023	3,460,257	34,305
4	514	1,751	2,995,314	33,355
5	458	1,645	2,836,584	32,389
6	446	1,543	2,826,208	31,282

2 森林保険損害てん補状況

(単位：面積：ha, 金額，円)

種別 年	火 災			風 害			水 害			雪 害		
	件数	面積	保険金	件数	面積	保険金	件数	面積	保険金	件数	面積	保険金
平成 15	3	0.26	201,505	—	—	—	3	0.13	141,777	1	0.38	286,140
20	1	0.18	259,200	4	1.28	2,741,100	10	0.61	460,486	33	4.47	5,623,460
21	5	0.48	467,400	—	—	—	12	1.38	705,890	—	—	—
22	3	0.16	287,800	—	—	—	60	5.26	6,383,315	4	0.56	617,430
23	12	0.61	518,058	1	0.02	19,247	44	3.23	5,100,428	9	1.03	1,437,049
24	—	—	—	—	—	—	22	1.12	1,152,900	3	0.40	736,710
25	4	0.92	1,298,300	—	—	—	24	1.27	1,902,652	1	0.02	46,600
26	2	0.14	249,200	—	—	—	7	0.55	796,754	—	—	—
27	—	—	—	—	—	—	4	0.26	170,043	—	—	—
28	—	—	—	—	—	—	3	0.13	259,692	—	—	—
29	1	0.07	57,120	1	0.08	89,520	10	0.71	835,040	20	1.77	1,479,679
30	1	0.03	81,600	40	0.79	1,561,894	26	2.25	3,889,776	6	0.19	205,825
令和 元	2	0.34	404,600	2	0.05	133,400	62	3.18	3,916,690	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	5	0.51	550,890	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—	1	0.01	11,900	1	0.01	14,400
4	—	—	—	1	0.10	266,834	6	0.27	228,060	3	0.60	606,000
5	—	—	—	—	—	—	7	0.40	513,200	18	1.95	2,024,244
6	—	—	—	—	—	—	3	0.17	324,660	—	—	—

種別 年	干 害			凍 害			計		
	件数	面積	保険金	件数	面積	保険金	件数	面積	保険金
平成 15	34	5.06	3,926,500	—	—	—	41	5.83	4,555,922
20	—	—	—	—	—	—	48	6.54	9,084,246
21	117	33.71	21,255,622	—	—	—	134	35.57	22,428,912
22	82	29.08	19,466,782	—	—	—	149	35.06	26,755,327
23	28	7.06	6,879,689	—	—	—	94	11.95	13,954,471
24	1	0.09	95,017	—	—	—	26	1.61	1,984,627
25	32	13.14	10,737,994	—	—	—	61	15.35	13,985,546
26	1	0.12	121,200	—	—	—	10	0.81	1,167,154
27	15	14.12	6,498,762	—	—	—	19	14.38	6,668,805
28	12	12.01	3,259,848	—	—	—	15	12.14	3,519,540
29	7	2.47	2,400,100	—	—	—	80	5.73	8,139,195
30	29	11.97	4,676,879	—	—	—	102	15.23	10,415,974
令和 元	23	16.66	8,592,931	—	—	—	89	20.23	13,047,621
2	20	6.73	4,944,282	—	—	—	25	7.24	5,495,172
3	5	0.40	404,000	—	—	—	7	0.42	430,300
4	15	11.17	3,442,897	—	—	—	25	12.14	4,543,791
5	21	17.79	13,775,477	—	—	—	46	20.14	16,312,921
6	2	0.56	565,600	—	—	—	5	0.73	890,260